山本利春 業績集

1985 年 4 月～ 2005 年 3 月

平成 17 年 3 月 26 日

国際武道大学勤続 20 周年記念

山本利春プロフィール・経歴

2005年3月現在

1961年2月27日　静岡県賀茂郡西伊豆町に生まれる

［学歴］

1979年3月　静岡県立松崎高校卒業

1983年3月　順天堂大学体育学部健康学科卒業

1985年3月　順天堂大学大学院体育学研究科修士課程修了（スポーツ医学専攻）

［職歴］

1985年4月　国際武道大学体育学部助手

1989年4月　順天堂大学体育学部嘱託「1997.3まで」

1990年4月　東京電機大学工学部非常勤講師「1990.3まで」

1991年4月　亀田看護専門学校（現亀田医療技術専門学校）非常勤講師「現在に至る」

1992年10月　国際武道大学体育学部講師

1995年9月　順天堂医療短期大学非常勤講師「現在に至る」

1998年4月　国際武道大学体育学部助教授「現在に至る」

1998年4月　順天堂大学スポーツ健康科学部非常勤講師「2000.3まで」

2001年4月　国際武道大学大学院武道・スポーツ研究科助教授「現在に至る」

2002年4月　早稲田大学人間科学部非常勤講師「2004.3月まで」

2002年4月　久留米大学大学院比較文化研究科非常勤講師「現在に至る」

2004年4月　早稲田大学スポーツ科学部客員助教授・非常勤講師「現在に至る」

2004年4月　国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科副学科長「現在に至る」

山本利春プロフィール・社会的活動、役職、資格など

2005年3月現在

［主な役職］

国際武道大学体育学部スポーツトレーナー学科助教授・副学科長

国際武道大学大学院武道・スポーツ研究科助教授

国際武道大学ライフセービング部部長・監督

国際武道大学トレーナーチーム部長・スーパーバイザー

勝浦ライフセービングクラブ代表

［公的団体の役職］

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会副理事長

スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会理事

財）日本体育協会アスレティックトレーナー連絡会議運営委員

財）日本体育協会指導者育成専門委員会アスレティックトレーナー専門科目カリキュラム改訂作業班班員

財）日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目検定会検定員

日本オリンピック委員会（JOC）強化スタッフ（陸上競技・医科学スタッフ）

日本オリンピック委員会（JOC）強化スタッフ（なぎなた・医科学スタッフ）

日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部委員

全日本なぎなた連盟医科学委員会委員

財）千葉県体育協会競技力向上委員会委員

千葉県競技力向上推進本部スポーツ医科学相談事業ジュニア強化選手測定データ分析・活用研究会議委員

財）千葉県体育協会医科学委員会トレーナー部委員

千葉県スポーツ科学総合センター　運営アドバイザー

［学術団体編集委員］

特定非営利活動法人NSCAジャパン編集委員会委員長

日本トレーニング科学会編集委員会委員

日本測定評価学会編集委員会委員

日本フットボール学会編集委員会委員

［資格］

財）日本体育協会公認アスレティックトレーナーマスター

NSCA認定ストレングス＆コンディショニングスペシャリスト（NSCA-CSCS）

特定非営利法人日本ライフセービング協会公認インストラクター

日本赤十字社救急法指導員

医学博士（昭和大学；整形外科学）Ph,D

体育学修士（順天堂大学；スポーツ医学）MS

衛生管理者（千葉労働基準局）

高等学校および中学校教諭 1 級普通免許（保健体育）

養護学校教諭 2 級教諭普通免許（養護学校）

［受賞歴］

第 3 回トレーニング科学研究会賞（トレーニング科学研究会）

水難救助功労者（千葉県夷隅支庁）

NSCA Japan 理事長賞（NSCA Japan）

［過去の主な役職］

特定非営利活動法人 NSCA ジャパン理事

特定非営利活動法人日本ライフセービング協会医科学委員長

勝浦海洋協会副会長

［主なトレーナー活動歴］

1979 ～ 1983 順天堂大学陸上競技部学生トレーナー

1983 ～ 1987 フジスポーツクラブ体操競技チームトレーナー

1985 ～ 1993 陸上競技十種競技日本選抜チームトレーナー

1991.8　第 3 回世界陸上競技選手権大会（東京）日本代表チームトレーナー

1992.4　第 3 回世界ライフセービング選手権大会（下田）日本代表チームトレーナー

1993 ～ 1998 JEF 市原サッカークラブ　コンディショニングアドバイザー

1995 ～ 2000 第 1 回世界なぎなた選手権大会（東京）大会本部トレーナー

1996.5　富山県柔道競技代表チームトレーナー＜ 2000 年国体総合優勝＞

1996.5　第 5 回世界ライフセービング選手権大会（南アフリカ・ダーバン）日本代表チームトレーナー

2000.3　第7回世界ライフセービング選手権大会（オーストラリア・シドニー）日本代表チームトレーナー

2001.8　第 6 回ワールドゲームス・ライフセービング競技（秋田）日本代表チームトレーナー

2002 ～ 2003 静岡県柔道競技代表チームトレーナー

［家族］

・妻　幸代

・長男　千博（中 2）

著書

［主著・共著・編著・監修］

1）「役に立つスポーツと健康の知識」 南谷和利 監修，朝野聡・伊藤衛・水村信二・村山光義・山本利春 共著，青山社，1994 年．【第 7 章 スポーツ傷害の予防と応急処置 pp.101 - 139】

2）「部分ひきしめチューブ・エクササイズ」 山本利春 著，リヨン社，1996 年．

3）「チューブ体操健康法」 山本利春 著，広済堂出版，1997 年．

4）「簡単・手軽 チューブ体操」 山本利春 監修，日本放送出版協会，1997 年．

5）「完全版 チューブトレーニング」 山本利春 監修，日本スポーツ企画出版社，1997 年．

6）「スポーツマッサージ」 増田雄一，山本利春 著，新星出版社，1997 年．

7）「これだけは知っておきたい 心肺蘇生法」 日本ライフセービング協会 編，坂本静男 監修，小峯直総・山本利春 著，ブックハウス HD，1997 年．

8）「チューブトレーニングとリハビリテーション」 山本利春 監修，山海堂，1997 年．

9）「からだづくりのサイエンス」 小林敬和 編著，川崎勇二・山本利春・佐久間和彦 共著，メトロポリタン出版，1999 年．【2 章 トレーニングの科学的アプローチ pp.54 - 61，4 章 からだづくりに欠かせないメンテナンス pp.128 - 159，第 5 章 日常の健康づくりと傷害予防 pp.186 - 189，pp.202 - 211】

10）「健康づくりのサイエンス」 南谷和利 監修，山本利春・伊藤衛 編著，サンウェイ出版，2000 年．

11）「スポーツアイシング」 山本利春，吉永孝徳 著，大修館書店，2001 年．

12）「測定と評価，ブックハウス HD」 山本利春 著，2001．

13）「スタビライゼーション」 小林敬和 編著，山本利春 共著，山海堂，2003 年．【第 2 章 - 7 pp.54 - 60，pp.199 - 204】

14）「知的アスリートのためのスポーツコンディショニング」 山本利春 著，山海堂，2004 年．

15）「パートナーストレッチング（スポーツ編）」 伊藤マモル 著，山本利春 監修，山海堂，2004 年．

16）「パートナーストレッチング（健康づくり編）」 伊藤マモル 著，山本利春 監修，山海堂，2004 年．

［翻訳・監訳］

17）「イラストで学ぶ筋肉づくりのメカニズム」 マイケル・イエシス著，大道等，金久博昭，山本利春，岡本富俊監修，マッスル・アンド・フィットネス・ジャパン， 1990 年．

18）「スポーツ現場の応急処置」 中嶋寛之 監訳，ナップ，1998 年．【第 7 章 - 呼吸循環の応急処置 pp.69 - 82】

19）「柔軟性トレーニング」 山本利春 監訳，吉永孝徳・日暮清 訳，大修館書店，1999 年．

20）「アクアティックリハビリテーション」 山本利春・日暮清 訳，ナップ，2000 年．

21）「CKC エクササイズ」 山本利春・中村千秋 監訳，渡部賢一・小柳好生 訳，ナップ，2003 年．

［分担執筆］

22）「スポーツのためのメディカルチェック」 村山正博 編集，南江堂，1989 年．【第 6 章 メディカルチェックにおける体力テストの方法 pp.46 - 79】

23）「運動療法と運動指導の進め方」 和田攻，永田直一 編集，文光堂，1992 年．【第 4 章 運動機能測定法

pp.31‐47】

24）「サッカーがうまくなるためのからだづくり」 NSCA ジャパン 編集，森永製菓／ミズノ，1994 年.【第 2 章 サッカー選手の体力評価 pp.18‐29】

25）「ライフ・セービング」 ライフ・セービング協会技術局学術研究委員会 編著，日本ライフ・セービング協会，1994.

26）「スポーツ外傷・障害とリハビリテーション」 福林徹 責任編集，文光堂，1994 年.【第 4 章‐3 筋力評価とスポーツ復帰‐WBI を中心として‐ pp.108‐115】

27）「スポーツでなぜ死ぬの」 坂本静男 編集，メトロポリタン出版，1995 年.【III‐B スポーツ傷害の予防 pp.115‐139，IV‐C 体力測定 pp.175‐195，V‐B 救急蘇生法の普及 pp.213‐233】

28）「スポーツトレーナーマニュアル」 武藤芳照，村井貞夫，鹿倉二郎 編著，南江堂，1996年.【4章 トレーニングと体力測定 pp.91‐110】

29）「トレーニング科学ハンドブック」 トレーニング科学研究会 編集，朝倉書店，1996年.【第6章 トレーニングとスポーツ医学 2．整形外科系 pp.165‐198】

30）「スポーツ外傷・障害の理学療法」 臨床スポーツ医学編集委員会 編集，文光堂，1997 年.【III‐2．種目別救急処置の実際‐陸上競技‐ pp.138‐142，IV‐7．アキレス腱の外傷・障害に対する理学療法‐脛骨過労性骨膜炎（シンスプリント）‐ pp.339‐344，‐アキレス腱炎‐ pp.349‐352】

31）「大学生のための健康科学」 西山逸成，坂本静男 編著，医歯薬出版，1997 年.【Ⅰ‐2（5）スポーツ傷害の治療および予防のための運動 pp.69‐84，Ⅰ‐2（6）スポーツ傷害予防のための体力テスト pp.84‐95】

32）「トレーナーからのアドバイス」 財）日本陸上競技連盟医事委員会トレーナー部会 編集，陸上競技社，1997年.【自己管理の重要性 pp.16‐18，傷害時の対応策‐②心肺蘇生法 pp.22‐24，膝関節のリコンディショニング pp.57‐59，コンディショニングのための体力測定と評価 pp.106‐108】

33）「アスレティックリハビリテーション 復帰までのプログラミング」 福林徹，米田稔 編集，南江堂，1998 年.【第 4 章 -2 筋力とリハビリテーションメニューの組み方 pp.122‐130】

34）「整形外科アスレティックリハビリテーション実践マニュアル」 福林徹 編集，全日本病院出版会，1998 年.【第 3 章 陸上競技におけるグラウンドでのリハビリテーション pp.150‐161】

35）「スポーツ医学〔基礎と臨床〕」 日本体力医学会学術委員会 監修，朝倉書店，1998.【Ⅱ‐2．メディカルチェック（外科）pp.119‐126】

36）「アスレティックトレーナーのためのスポーツ医学」 宮永豊，河野一郎，白木仁 編集，文光堂，1998.【3 章‐2 心肺蘇生法 pp.315‐322】

37）「体が引き締まる、痛みが消えるチューブ体操が効く」「わたしの健康」編集部 編，主婦の友社，1999.【理論は万全 pp.14‐15，リハビリに pp.64】

38）「SAQ トレーニング」 日本 SAQ 協会 編集，大修館書店，2000 年.【第 1 章 - 4 傷害予防に役立つ素早い動きのトレーニング‐スポーツ傷害と SAQ pp.21‐25】

39）「スポーツバイオメカニクス」 深代千之，桜井伸二，平野祐一，阿江通良 編集，朝倉書店 2000 年.【Ⅰ編 3.1 傷害予防のバイオメカニクス pp.72‐75】

40）「スポーツ指導者のためのスポーツ医学」 小出清一，福林徹，河野一郎 編集，南江堂，2000.【7章‐2 ストレッチング pp.234‐242】

41）「スキー・スノーボード外傷」 藤巻悦夫 監修・著，阪本桂造・宮岡英世 編著，昭和大学医学部整形外科学教室，2000.【第1部5章‐1．下肢のトレーニング処方とスキー pp.229‐240】

42）「21世紀と体育・スポーツ科学の発展 第2巻 ～日本体育学会第50回記念大会誌～」 日本体育学会 第50回記念大会特別委員会 編集，杏林書院，2000年.【6‐2 スポーツ障害に関する研究‐スポーツ現場のニーズを踏まえた実践的研究を例に‐ pp.182‐186】

43）「疲労の科学」 井上正康，倉恒弘彦，渡辺恭良 編集，2001年.【第7章-4 疲労とアクティブレスト pp.182‐186】

44）「スポーツ障害の理学療法」 福井勉，小柳磨毅 責任編集，三輪書店，2001年.【第3章‐1 スポーツ現場におけるアスレティックリハビリテーションの実際 pp.156‐160】

45）「筋の科学事典」 福永哲夫 編，朝倉書店，2001年.【10.3 筋とリコンディショニング pp.483‐491】

46）「アスレティックトレーナーテキストⅠ」 財団法人日本体育協会 編集，2002年.【III‐3 種目特性とリハビリテーション（総論）pp.301‐305】

47）「最新 体育・スポーツ理論」 高橋健夫，落合優，小沢治夫，柳沢治夫，友添秀則 編著，大修館書店，2003.【第4章2‐3・④ 柔軟性を高める pp.114‐115，第5章2‐4 知っておきたいテーピング pp.128‐129】

48）「ストレングス＆コンディショニングⅡ エクササイズ編」 NSCAジャパン 編集，大修館書店，2003年.【5章 ストレッチングと柔軟性のトレーニング pp.136‐137，5章‐1 スタティック・ストレッチング pp.138‐152】

49）「ストレングス＆コンディショニングⅠ 理論編」 NSCAジャパン 編集，大修館書店，2003年.【11章 ストレッチングと柔軟性のトレーニング pp.91‐99，20章 アスレティックリハビリテーション pp.182‐192】

ビデオ

1）「スポーツ指導者のためのスポーツ傷害対処法 第1巻 - RICE処置・アイシング・その他応急処置法 - 」山本利春 指導，ジャパンライム，1992年.

2）「スポーツ指導者のためのスポーツ傷害対処法 第2巻 - 心肺蘇生法・状況別の心肺蘇生法・患者の運搬法 - 」 山本利春 指導，ジャパンライム，1992年.

3）「スポーツ指導者のためのスポーツ傷害対処法 第3巻 - 傷害の予防法・ストレッチングテスト・疲労回復法 - 」 山本利春 指導，ジャパンライム，1992年.

4）「スポーツ指導者のためのスポーツ傷害対処法 第4巻 - 腰痛のリハビリテーショントレーニング・足首の捻挫のリハビリテーショントレーニング・大腿部のリハビリテーショントレーニング - 」 山本利春 指導，ジャパンライム，1992年.

5）「スポーツ指導者のためのスポーツ傷害対処法 第5巻 - 膝のリハビリテーショントレーニング・プールを使ったリコンディショニング - 」 山本利春 指導，ジャパンライム，1992年.

6）「チューブ体操 第1巻 - ベーシック - 」 山本利春 監修・指導，NHKソフトウェア，1996年.

7）「チューブ体操 第2巻 - シェイプアップ - 」 山本利春 監修・指導，NHKソフトウェア，1996年.

8）「Let's チューブエクササイズ」 山本利春 監修・指導，PHP研究所，1996年.

9）「チューブ体操 - ベイシック - 」 山本利春 監修・出演，社会保険組合，1996年.

10）「チューブ体操 - シェイプアップ - 」 山本利春 監修・出演，社会保険組合，1996年.

11）「傷害別マッサージによる治療とコンディショニング - 基本手技編 - 」 増田雄一 実技・解説，山本利春 監修，ジャパンライム，1999年.

12）「傷害別マッサージによる治療とコンディショニング - 傷害別応用編 - 」 増田雄一 実技・解説，山本利春 監修，ジャパンライム，1999年.

13）「FIRST AID（前編）」 山本利春 監修・出演，諫山和男，福林徹，村木良博 監修，財団法人日本体育協会，2004年.　＊教育映像祭優秀作品賞

14）「FIRST AID（後編）」 山本利春 監修・出演，諫山和男，福林徹，村木良博 監修，財団法人日本体育協会，2004年.

学術論文

［筆頭］

1）　山本利春，黄川昭雄：国際武道大学学生の体力測定結果，国際武道大学紀要，1：137‐141，1985.

2）　山本利春，黄川昭雄，柏谷正雄，門井伸夫，渡辺一民，溝口秀雪：オスグット・シュラッター病の運動療法‐シュラッテルバンドの使用について‐，第11回運動療法研究会論文集：37‐39，1986.

3）　山本利春，杉浦正輝，黄川昭雄，坂本静男：学生の健康管理に関する生活実態調査，国際武道大学紀要，3：101‐108，1987.

4）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男，水村伸二：距骨下関節の動きとランニング障害との関係‐Leg-heel alignment‐，臨床スポーツ医学，4，Suppl.：273‐277，1987.

5）　山本利春，黄川昭雄：アスレティックリハビリテーションに関する研究‐短期筋出力回復について‐第12回運動療法研究会論文集：45‐50，1988.

6）　山本利春，繁田進，小林敬和，笠井淳，金久博昭，黄川昭雄：十種競技選手の等速性筋力，千葉体育学研究，11：47‐52，1988.

7）　山本利春：陸上競技におけるトラックの左回り走と足アーチの変化‐ランニング障害との関連から‐，国際武道大学研究紀要，5：45‐51，1989.

8）　山本利春，黄川昭雄，黒川貞生，小森園正雄，岡憲次郎，大矢実，井島章，岩切公治：剣道における踵傷害と衝撃吸収材の効果，武道科学研究センター年報，2：48‐51，1989.

9）　山本利春，黄川昭雄，宮腰浩一：柔道における足関節傷害に対する包帯法とテーピングの比較，武道科学研究センター年報，2：51‐54，1989.

10）　山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，吉永規生，大嶋輝之，加藤覚：スポーツ選手の腰痛障害と体幹筋力トレーニングについて，第14回運動療法研究会演題論文集：101‐106，1989.

11）　山本利春，黄川昭雄，小山由喜：ランニング障害との関連からみた下肢アライメント検査の検討，臨床スポーツ医学，6，Suppl.：442‐447，1989.

12）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男，杉浦正輝：スポーツ選手のスポーツ医学的健康管理‐体育大学における管理システムの実際‐，国際武道大学健康管理室年報，1：38‐41，1989.

13）　山本利春，黄川昭雄，春日俊，樗澤隆治：柔道における膝関節傷害後の早期復帰のための下肢筋力強化，武道科学研究センター年報，3：36‐40，1990.

14）　山本利春，黄川昭雄，宮腰浩一：柔道における足関節テーピング法の研究，武道科学研究センター年報，3：41‐44，1990.

15）　山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，上野真宏：Isokinetic machineの角速度条件と負荷強度の関係‐アスレティックリハビリテーションへの応用‐，千葉体育学研究，13：1‐6，1990.

16）　山本利春，黄川昭雄：ジャンプ障害者における筋出力の評価，日本バイオメカニクス学会編，ジャンプ研究：216‐220，1990.

17）　山本利春：ランニング障害のバイオメカニズム，陸上競技紀要，3：14‐23，1990.

18）　山本利春：スポーツ傷害予防のためのメディカルチェックに関する研究，上原記念生命科学財団研究報告集，4：10‐14，1990.

19） 山本利春，宮腰浩一，春日俊，尾方啓純：階級別にみた柔道選手の脚筋力と体組成 - 傷害予防の観点から - ，武道科学研究センター年報，4：49 - 52，1991.

20） 山本利春，坂本静男，須金文子，吉野敏子，池上正記：体育大学生におけるスポーツ障害の予防対策 - 入学時メディカルチェック実施の試み - ，第 28 回全国保健管理研究集会報告書：190 - 192，1991.

21） 山本利春：陸上競技用トラックの左回り走における足アーチ高の変化 - ランニング障害との関連性，臨床スポーツ医学，8（2）：195 - 200，1991.

22） 山本利春，山本正嘉，金久博昭：陸上選手における一流および二流選手の下肢筋出力の比較 - 100m 走・走幅跳・三段跳選手を対象として - ，Jpn.J.Sport Sci.，11（1）：72 - 76，1991.

23） 山本利春，山本正嘉，繁田進，小林敬和：十種競技における脚筋力と競技成績との関係，トレーニング科学，3（2）：7 - 12，1991.

24） 山本利春，小野崎晃，坂本静男，春日俊，尾方啓純：女子柔道選手における傷害予防のための筋力トレーニングの効果，武道科学研究センター年報，5：49 - 54，1992.

25） 山本利春：腰痛改善を目的とした腹筋強化時の体幹姿勢に関する研究，姿勢研究，11（2）：105 - 112，1992.

26） 山本利春，宮腰浩一：柔道選手におけるカリフラワーイヤーの実態，国際武道大学研究紀要，9：69 - 73，1993.

27） 山本利春，坂本静男、森川嗣夫，大矢稔，井上哲朗：高齢武道指導者の体力特性，武道科学研究センター年報，6：47 - 54，1993.

28） Yamamoto T.：Relationship between hamstring strains and leg muscle strength - A follow-up study of collegiate track and field athletes - ，J.Sports Med.Phys.Fitness，33（2）：194 - 199，1993.

29） Yamamoto T.，Kigawa A.，Xu T.：Effectiveness of functional ankle taping for judo athletes：a comparision between judo bandaging and taping ，Br.J.Sports Med.，27（2）：110 - 112，1993.

30） 山本利春，有馬三郎，井上哲朗：高齢剣道実施者の整形外科的メディカルチェック，武道科学研究センター年報，7：53 - 51，1994.

31） 山本利春：スポーツ障害予防のための健康管理システムの開発に関する研究，総合健康推進財団研究報告書，264 - 280，1994.

32） 山本利春：スポーツ領域におけるガレン・バンデージの有用性，新薬と臨床，43（8）：286 - 294，1994.

33） 山本利春，吉永孝徳，山本正嘉，高橋正人：筋のコンディショニングを目的としたアイシングの効果，武道・スポーツ学研究所年報，1：73 - 80，1995.

34） 山本利春，山本正嘉，島村芳崇，池田誠剛，森本哲朗：サッカー選手のための体力測定システムの実際 - 傷害予防と競技力向上を目的とした運動機能評価 - ，サッカー医科学，15：101 - 106，1995.

35） 山本利春，吉永孝徳，有馬三郎：スポーツ傷害予防のための体力測定の開発 - 運動機能システムの意義と実用例 - ，武道・スポーツ科学研究所年報，2：99 - 107，1996.

36） 山本利春，山本正嘉，吉永孝徳，井上哲郎：スポーツ選手のための新しい体力システムの開発と標準値の作成（2）- 競技特性からみたエリートスポーツ選手の筋パワー，武道・スポーツ科学研究所年報，2：130 - 139，1996.

37） 山本利春，木村恭子，成沢三雄，佐藤保子：競技レベルの差異からみたなぎなた選手の体力特性，平成

8年度日本体育協会スポーツ医・科学研究，第20報：87‐92，1996.

38） 山本利春：傷害予防の観点からみた柔道選手の階級別脚筋力と身体組成の評価，臨床スポーツ医学，13（4）：262‐266，1996.

39） 山本利春，小西由里子，宮崎善幸：スポーツ選手における「素早い動き」の評価法の検討，武道・スポーツ科学研究所年報，3：137‐144，1997.

40） 山本利春，木村恭子，成沢三雄，佐藤保子：なぎなた選手の体力特性の検討‐異種竹刀競技（剣道）との比較から‐，平成9年度日本体育協会スポーツ医・科学研究，第21報：153‐162，1997.

41） 山本利春，西村和彦，湯田一弘，徳永文利：スポーツ選手における「素早い動き」の評価法（2），武道・スポーツ科学研究所年報，4：99‐106，1998.

42） 山本利春，吉田高教，井上哲朗，山本正嘉：体幹筋力（腹筋力，背筋力）の測定・評価法に関する検討，武道・スポーツ科学研究所年報，4：107‐112，1998.

43） Yamamoto T.，Arima S.，Sakamoto K.，Fujimaki E. ：Importance of explosive muscle strength in achieving a return to competitive sports:Evaluation of motor dysfunction in jump landing，Jpn．J．Orthop．Sports Med.，18（4）：14‐21，1998.

44） Yamamoto T.，Yoshinaga T.，Sakamoto K.，Fujimaki E.：Incidence of adverse effect by cold application after athletic injury‐Four cases of frostbite which developed after cold application:The need for prevention education，Jpn．J．Orthop．Sports Med.，18（4）：31-36，1998.

45） 山本利春，池田誠剛，寺本寧則，平治郎，都所亮介，行方啓文：心拍数の回復からみた疲労回復能力の評価，サッカー医・科学研究，18：127‐131，1998.

46） 山本利春，井下佳織，鈴木由紀子：柔軟性評価としての筋硬度測定の妥当性に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，5：129‐135，1999.

47） 山本利春，小西由里子，小粥智浩：下肢動作切り換えの素早さの発達に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，6：35‐39，2000.

48） 山本利春，安ヶ平浩，小西由里子，宮崎善幸，小粥智浩，菅原洋輔：大学スポーツ現場におけるトレーナーの現状調査，武道・スポーツ科学研究所年報，6：61‐68，2000.

49） 山本利春，山本剛央，片淵建：海水を用いた健康増進・疾病予防を目的とした療法の効果に関する研究，財）ソルトサイエンス研究財団 平成10年度助成研究報告集Ⅱ．生理・食品・栄養系編：211‐220，2000.

50） 山本利春：膝前十字靭帯損傷後のアスレティックリハビリテーションにおける等速性筋力の評価と特異性，昭和医学会雑誌，60（1）：69‐79，2000. ＊学位審査（博士）論文

51） 山本利春，小粥智浩，小西由里子，渋川賢一，高橋健一：下肢動作切り換え能力のトレーニング効果に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，7：44‐51，2001

52） 山本利春，安ヶ平浩，清水宣雄，谷口有子，小西由里子，若山英央，井上哲朗，宮崎善幸：国内学生アスリートのコンディショニング環境調査，武道・スポーツ科学研究所年報，7：97‐112，2001.

53） 山本利春，井上哲朗，菅原洋輔，山口達広：剣道選手における上肢の関節可動域、周径囲および筋硬度の左右差，武道・スポーツ科学研究所年報，7：250‐253，2001.

54） 山本利春，澤口ひとみ，和久直樹，小粥智浩，西林和彦，渋川賢一，清水智充，藤村鉄平，磯川祐，山

崎将義，森勝一：プロ及び大学サッカー選手の体幹筋力，サッカー医・科学研究，21：56‐60，2001.
55） 山本利春，渋川賢一，小粥智浩，平沼志都，菅原洋輔：動作切り換えの素早さに関する研究～瞬時の数歩の素早い動作のトレーニング効果，武道・スポーツ科学研究所年報，8：87‐91，2002.
56） 山本利春，安ヶ平浩，岩垣光洋，加藤義明，中野江利子，太田千尋，笠原政志，佐藤洋二郎，北崎雅代，黒柳真吾：スポーツ現場におけるスポーツ医科学サポート活動を通じたトレーナー教育の実践報告（1）～競技会における救護活動と傷害予防教育の実践～，武道・スポーツ科学研究所年報 9：123‐133，2003.
57） 山本利春，岩垣光洋，中野江利子，太田千尋，笠原政志：中学校陸上競技大会におけるトレーナーステーション活動，陸上競技研究，59：48‐54，2004.
58） 山本利春：国際武道大学におけるアスレティックトレーナー教育，国際武道大学研究紀要，20：63－73，2004.

［共同］
59） 黄川昭雄，山本利春，小山由喜，影山滋久，有馬和明：スポーツ傷害予防のための下肢筋力評価，整形外科スポーツ医学会誌，6：141‐145，1987.
60） Kato T.，Yamamoto T.，Minamitani K.，and Takahashi K.：A Study on sports injury in Judo and Kendo‐Regarding the incidence of injuries and the treatment‐，東京理科大学体育学論集，4（1）：2‐10，1987.
61） 大道等，山本利春，桜井英一郎，藤田勉：脳卒中患者の脚筋トレーニング機器の開発とその応用，第2回リハ工学カンファレンス講演論文集：31‐32，1987.
62） 大道等，山本利春：脳卒中患者の脚筋力トレーニング機器の開発とその応用，第2回リハ工学カンファレンス講演論文集：315‐316，1987.
63） 黄川昭雄，山本利春，小山由喜，影山滋久：Cybex Ⅱによる最大筋力評価の試み，臨床スポーツ医学，4，Suppl.：404‐407，1987.
64） 加藤知己，山本利春，南谷和利，高橋華王：柔道および剣道におけるスポーツ傷害に関する研究‐傷害の発生と処置について‐，体育学論叢，4（1）：1‐10，1987.
65） 坂本静男，武藤正博，山本利春：体育大生における diving reflex 試験，国際武道大学研究紀要，4：29‐33，1988.
66） 大道等，山本利春：高校野球選手の体力特性，国際武道大学研究紀要，4：13‐19，1988.
67） 山本正嘉，前河洋一，山本利春，金久博昭：2分間の運動におけるペース配分の影響‐エネルギー代謝の観点から‐，国際武道大学研究紀要，4：49‐54，1988.
68） 前河洋一，山本利春：陸上競技400m走におけるペース配分について，国際武道大学研究紀要，4：21‐28，1988.
69） 黄川昭雄，大道等，坂本静男，春日俊，清水宣雄，佐藤道夫，山本利春：武道における障害のバイオメカニクス的研究，武道科学研究センター年報，1：24‐28，1988.
70） 笠井淳，丸山吉五郎，山本利春，小林敬和，繁田進：十種競技選手の筋力に関する研究‐脚伸展力及び屈曲力について‐，法政大学多摩紀要，3：61‐68，1988.
71） 黄川昭雄，山本利春，吉永孝徳，小山由喜：筋出力のコンディショニング‐短期筋力回復について‐，

臨床スポーツ医学，5，Suppl．：140‐142，1988．
72） 黄川昭雄，山本利春，坂本静男，小山由喜：アスレティックリハビリテーションにおける下肢の機能および筋力評価，臨床スポーツ医学，5，Suppl．：213‐215，1988．
73） 坂本静男，山本利春，黄川昭雄，杉浦正輝，武者春樹，朝日洋一，村山正輝，須階二朗：体育大生のdiving reflex 試験によるR‐R 間隔延長について，臨床スポーツ医学，5，Suppl.166‐169，1988．
74） 大道等，山本利春：跛行における重心運動の三次元分析，リハビリテーション医学，25（6）：448，1988．
75） 大道等，山本利春：下肢傷害者歩行の重心分析，第3回リハ工学カンファレンス講演論文集：315‐316，1988．
76） 石井兼輔，柏崎克彦，中西英敏，岩井美樹，山本利春，山本正嘉：ソ連柔道選手の筋力特性（第2報），国際武道大学研究紀要，5：1‐6，1989．
77） 前河洋一，山本利春：陸上競技の400m走における競技成績とスプリットタイムの関係，国際武道大学紀要，5：21‐27，1989．
78） 宮腰浩一，山本利春：児童における柔道教室が体力に及ぼす効果，国際武道大学紀要，5：7‐11，1989．
79） 黄川昭雄，山本利春，松本安市，樗澤隆治，柏崎克彦，春日俊，中西英俊，宮腰浩一，石井兼輔：柔道における膝傷害と下肢筋力の関係，武道科学研究センター年報，2：41‐44，1989．
80） 坂本静男，黄川昭雄，山本利春，杉浦正輝：武道および長距離走トレーニングが体内鉄動態におよぼす影響，武道科学研究センター年報，2：66‐71，1989．
81） 佐々木敦之，黄川昭雄，山本利春，上野真宏：スポーツ傷害者の現場復帰と予防対策‐国際武道大学におけるC.C.R 方式について‐，千葉体育学研究，12：31‐35，1989．
82） 笠井淳，小林敬和，繁田進，山本利春：十種競技における得点分析‐競技レベルの差異からみた採点法改正の影響‐，陸上競技紀要，2：31‐36，1989．
83） 坂本静男，山本利春，須金文子，黄川昭雄，吉野文子，杉浦正輝：内科的スポーツ障害予防のための健康管理システムへの対応，国際武道大学健康管理年報，1：38‐41，1989．
84） 加藤知己，山本利春，清岡智，高橋華王：幼児の下肢アライメント‐生理学的変化および運動機能との関連‐，東京理科大学体育学論集，6：25‐40，1989．
85） 上野真宏，山本利春，黄川昭雄，坂本静男，佐々木敦之：海水浴場における水難事故と安全対策‐房総におけるライフセービングの実状‐千葉体育学研究，12：37‐42，1989．
86） 金久博昭，奥山秀雄，山本利春，黒川貞生，福林哲夫：ジャンプ向上のためのトレーニングに関する研究，昭和63年度日本体育協会スポーツ科学研究報告No．IX プリオトメトリック・リアクティブ筋力トレーニングに関する研究‐第2報‐：17‐30.1989．
87） 坂本静男，山本利春，武藤正博，黄川昭雄，杉浦正輝，朝日洋一，村山正博，須階二朗，新井重信：メディカルチェックとしてのdiving reflex 試験の意義，臨床スポーツ医学，6，Suppl．：167‐169，1989．
88） 坂本静男，武藤正博，山本利春：潜水徐脈からみた迷走神経緊張度の日内変動と潜水徐脈に対する水温の影響，国際武道大学紀要，6：31‐34，1990．
89） 成澤三雄，山本正嘉，佐藤みどり，黒川貞夫，奥山秀雄，前河洋一，山本利春，金久博昭：体育大生の皮下脂肪厚からみた体組成の変化，国際武道大学紀要，6：107‐112，1990．

90） 宮腰浩一，山本利春：自然体の研究 - その2. 腰部障害予防の観点から，武道科学研究センター年報，3：33 - 35，1990.

91） 成澤三雄，金久博昭，山本正嘉，黒川貞生，山本利春，前河洋一：トゥ・トレーニングとプライオメトリックの併用がスプリント走能力向上に及ぼす影響，日本体育協会スポーツ医・科学研究報告 No.Ⅶ スプリントアシステッド・トレーニングに関する研究 - 第2報 - ：46 - 53，1990.

92） 繁田進，山本利春，小林敬和，有吉正博：体格及び脚筋力と十種競技記録との関係，東京学芸大学紀要第5部門，42：95 - 100，1990.

93） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之，吉永規生，長谷川陽三：腰部障害のバイオメカニズム - オムニトロンによる体幹筋力機能評価 - ，日本整形外科スポーツ医学会誌，9：97 - 100，1990.

94） 水村伸二，山本利春：走高跳び（背面跳び）における足関節障害に関するバイオメカニクス的研究，日本バイオメカニクス学会編，ジャンプ研究：221 - 226，1990.

95） 水村伸二，山本利春：背面跳び選手の足関節障害，陸上競技紀要，3：25 - 30，1990.

96） 山本正嘉，山本利春：十種競技選手の筋パワー特性，Jpn.J.Sports Sci.，9（4）：247 - 252，1990.

97） 坂本静男，山本利春，尾方啓純，金久博昭，武藤正博，朝日洋一：肥満体育大学生の体脂肪率，血中脂質およびApolipoprotein，武道科学研究センター年報，4：43 - 48，1991.

98） 山本正嘉，山本利春，王偉，加藤健志：乳酸の効果的な除去に関する研究 - 最大酸素摂取量，軽運動，ストレッチング，スポーツマッサージとの関連性から - ，武道科学研究センター年報，4：63 - 67，1991.

99） 坂本静男，須金文子，吉野敏子，池上正記：肥満学生の実態把握および運動負荷試験の実施，第28回全国保健管理研究集会報告書：260 - 262，1991.

100） 小峯力，山本利春：海中の激運動における心拍数の試み，CIRCULAR，52：145 - 147，1991.

101） 小野崎晃，山本利春，坂本静男，岡憲次郎，大矢稔：剣道における踵部傷害，武道科学研究センター年報，5：55 - 57，1992.

102） 中島一郎，山本利春：海水浴場管理者に対する安全体制・対策に関する調査，千葉体育学研究15：33 - 36，1992.

103） 前河洋一，山本正嘉，山本利春，大塚正美：箱根駅伝出場選手の体力特性 - AT，VO_2maxおよび脚筋力 - ，国際武道大学研究紀要，9：55 - 60，1993.

104） 坂本静男，山本利春：高齢高段位剣道師範に対するメディカルチェック，武道科学研究センター年報，6：41 - 46，1993.

105） 山本正嘉，山本利春：激運動後のストレッチング，スポーツマッサージ，軽運動，ホットパックが疲労回復におよぼす効果 - 作業能力および血中乳酸の回復を指標として - ，体力科学，42（1）：82 - 92，1993.

106） 山本利春：陸上競技選手のスポーツ障害に影響を及ぼす形態的因子，日本バイオメカニクス学会第11回大会論集：567 - 571，1993.

107） 坂本静男，山本利春，尾方啓純，金久博昭，武藤正博，新井重信，吉原紳，鳥羽泰光，朝日洋一，川久保清：肥満体育大学生の体脂肪率、血中脂質およびapolipoproteinと体育大学生における肥満および脂質代謝異常の現状，臨床スポーツ医学，11（1）：167 - 172，1994.

108） Saito M.，Yamamoto M.，Yamamoto T.，Inoue T.，Miyashita M.：Isokinetic dynamometers,“Kick Force”

and “Chest Force”,for measuring leg and arm extension power. Asian Sport Sciences Congress，Hiroshima'94：14‐20，1994.

109） 井上哲朗，山本利春，蒔田実，井島章，岩切公治，山本正嘉：剣道競技者の上肢、下肢、体幹の等速性筋力：競技力および左右差との関連から，武道学研究，27（1）：27‐34，1994.

110） 前河洋一，山本利春，：大学中・長距離選手の脚筋力，陸上競技紀要，7：2‐7，1994.

111） 山本正嘉，山本利春，井上哲朗，山田幸一，中村悦夫，斉藤雅彦：等速性腕伸展パワー測定装置の開発：妥当性，信頼性および標準値，第12回バイオメカニクス学会大会論集：260‐264，1994.

112） 高橋正人，山本利春，吉永孝徳：競技別生化学・内分泌学的検査データ‐プロフィールの検討，武道・スポーツ学研究所年報，1：81‐93，1995.

113） 山本正嘉，山本利春，井上哲郎，吉永孝徳，金久博照，斉藤雅彦：スポーツ選手のための新しい体力テストシステムの開発と標準値の作成（1）‐上肢，下肢の筋パワーについて‐，武道・スポーツ科学研究所年報，1：113‐115，1995.

114） 山本正嘉，山本利春，湯田一弘：間欠的パワーテストを用いたサッカー選手の体力評価，サッカー医科学，15：45‐50，1995.

115） 山本正嘉，山本利春，他：等速性腕伸展パワー測定装置の開発；妥当性、信頼性、および標準値．第12回日本バイオメカニクス学会大会論集：260‐264，1995.

116） 高橋正人，山本利春，須金文子，吉野敏子，田邊信太郎：体育学部大学生のクラブ別血液・生化学検査データプロフィールの検討，第31回全国大学保健管理研究集会報告書：258‐262，1995.

117） 岩壁達男，尾縣貢，関岡康雄，山本利春，前河洋一：短距離走者におけるコントロールテストの役割，陸上競技研究，20：2‐6，1995.

118） 井上哲朗，山本正嘉，山本利春，西正俊，斎藤雅彦：新型の等速性脚伸展パワー測定装置の開発：新型装置による年齢・性別標準値の作成および従来型装置との互換性の検討，国際武道大学研究紀要，12：117‐122，1996.

119） 高橋正人，山本利春，吉永孝徳：競技別生化学・内分泌学的検査データ‐プロフィールの検討（1），武道・スポーツ学研究所年報，1：81‐93，1996.

120） 高橋正人，山本利春，吉永孝徳：競技別生化学・内分泌的データープロフィールの検討（2），武道・スポーツ科学研究所年報，2：109‐114，1996.

121） 山本正嘉，山本利春，井上哲郎，斉藤雅彦：スポーツ選手のための新しい体力テストシステムの開発と標準値の作成（2）‐等速性の体幹筋力（腹筋力・背筋力）測定装置の開発，武道・スポーツ科学研究年報，2：125‐130，1996.

122） 山本正嘉，山本利春，井上哲朗，斎藤雅彦：体幹筋力（腹筋力，背筋力）の測定方法に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，3：145‐150，1997.

123） 高橋正人，山本利春，小西由里子：血液・生化学・内分泌学的側面からみた競技特性，武道・スポーツ科学研究所年報，3：181‐187，1997.

124） 安松裕城，山本利春，池田誠剛，島村芳嵩，山口英裕：Jリーグユース選手における体力測定の意義と活用，サッカー医・科学研究，17：121‐124，1997.

125） 都所亮介，山本利春，大道等：等速性筋力系の測定誤差の検討：同一社製の異なる測定機種によるデータ間の互換性，国際武道大学紀要，14：105‐108，1998.

126） 小西由里子，山本利春，中村豊，有賀誠司，宮崎善幸，冠木佳子，熊野宏昭：スポーツ傷害発生に関わる身体的・心理社会的要因について，武道・スポーツ科学研究所年報，4：49‐70，1998.

127） 小西由里子，山本利春，有馬三郎，熊野宏昭，山内祐一：スポーツ傷害発生における身体的・心理社会的要因について－ ACL 損傷の 2 症例－，Journal of Athletic Rehabilitation，1（1）：45‐51，1998.

128） 高橋正人，山本利春，小西由里子：競技別生化学・内分泌学的検査データプロフィールの検討（3），武道・スポーツ科学研究所年報，4：147‐151，1998.

129） 池田誠剛，山本利春，島村芳崇，森本哲郎，妻木充法：コンディショニングの指標としての体脂肪率，サッカー医・科学研究，18：133‐136，1998.

130） 片平誠人，南谷和利，澤木啓祐，高岡郁夫，山本利春：陸上競技者の下腿部のアライメント障害に関する研究，陸上競技研究，35：31‐35，1998.

131） 小西由里子，冠木佳子，山本利春：スポーツ傷害に関わる身体的・心理社会的コンディションについて，武道・スポーツ科学研究所年報，5：67‐74，1999.

132） 高橋正人，山本利春，小西由里子，他：競技別生化学・内分泌学的検査データプロフィールの検討（4），武道・スポーツ科学研究所年報，5：169‐178，1999.

133） 小西由里子，山本利春，木村恭子，山本恵夢：なぎなた選手におけるトレーニングおよびスポーツ傷害予防に関する実態調査，平成 10 年度日本体育協会スポーツ医・科学研究報告，第 22 報：51‐58.1999.

134） 荒井宏和，河野一郎，山本利春，小峯直総，深山元良：体育・教育系大学における心肺蘇生法教育に関する一考察，大学体育研究，21：11‐19.1999.

135） 西林和彦，山本利春，森下徳顕，湯田一弘，成澤三雄：サッカー選手のポジション別体力特性 - 筋パワーの評価を中心に -，サッカー医・科学研究会，19：109‐111，1999.

136） 小林啓三，蒔田実，林淳吉，金榮學，慎承允，李漢景，井島章，山本利春：武道スポーツ科学の観点からみた国際比較～剣道競技における日・韓大学選手の特徴，武道・スポーツ科学研究所年報，6：79‐90，2000.

137） 高橋正人，山本利春，小西由里子，蟹澤泉：競技別生化学・内分泌学的データプロフィールの検討（4），武道・スポーツ科学研究所年報，5：169‐178，2000.

138） 井上哲朗，若山英央，宮腰浩一，山本利春：マウスプロテクター装着が筋パワーに及ぼす影響，武道・スポーツ科学研究所年報，6：189‐191，2000.

139） 若山英央，井上哲朗，山本利春，宮腰浩一：日本の大学柔道選手と本学柔道部の基礎体力との関係について，武道・スポーツ科学研究所年報，6：192‐198，2000.

140） 小粥智浩，山本利春，西村和彦，湯田一弘：サッカー選手における俊敏性評価としての立位ステッピングテストの有効性，サッカー医・科学研究，20：90‐93，2000.

141） 鈴木由紀子，小西由里子，山本利春，大道等：「筋硬度」測定の柔軟性評価への応用と再現性の検討，バイオメカニクス研究概論：186‐190，2000.

142） 小林啓三，蒔田実，林淳吉，金榮學，慎承允，李漢景，井島章，山本利春，小西由里子，丸橋利夫：武

道・スポーツ科学の観点からみた国際比較～剣道競技における日・韓大学選手の特徴～(その2)，武道・スポーツ科学研究所年報，7：79‐90，2001.

143） 井上哲朗，若山英央，宮腰浩一，山本利春：学生柔道競技者の上肢、下肢パワーの標準値の作成，武道・スポーツ科学研究所年報，7：245‐249，2001.

144） 中野江利子，山本利春，前河洋一：慢性アキレス腱炎に対する手術治療から競技復帰を果たした大学長距離選手の一症例，陸上競技紀要，14：94‐98，2001.

145） 戸苅晴彦，安松幹展，山本利春：インターミッテントテストの現場への活用，財）日本オリンピック委員会平成12年度競技間サポートシステム調査研究，フィットネスチェック項目検討プロジェクト報告書：33‐37，2001.

146） 小粥智浩，山本利春，渋川賢一，西林和彦，湯田一弘：サッカー選手におけるダッシュ能力，サッカー医・科学研究，21：61‐64，2001.

147） 西林和彦，山本利春，湯田一弘，成澤三雄：役割の異なる同一ポジション間での体力比較，サッカー医・科学研究，21：65‐67，2001.

148） 小西由里子，谷口有子，山本利春，清水宣雄，安ヶ平浩：学生トレーナーの活動の現状と将来の展望～本学スポーツトレーナー志望学生の意識調査～，武道・スポーツ科学研究所年報，8：46‐49，2002.

149） 小林啓三，蒔田実，林淳吉，金榮學，李漢景，井島章，山本利春，小西由里子，丸橋利夫，井上哲朗，岩切公治，菅原洋輔：武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較～剣道競技における日・韓大学選手の特徴～（その3)，武道・スポーツ科学研究所年報，8：107‐113，2002.

150） 菅原洋輔，井上哲朗，山本利春，若山英央：女子武道実施者の骨密度に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，8：208‐210，2002.

151） 前河洋一，山本利春，中野江利子，吉嶺真：24時間長距離走リレーにおける脚筋機能の変化，陸上競技紀要，15：64‐67，2002.

152） 小粥智浩，山本利春，渋川賢一：サッカー選手のダッシュ能力に影響を及ぼす要因‐瞬時の数歩の素早い移動は何に左右されるか‐，サッカー医・科学研究，22：75‐77，2002.

153） 渋川賢一，山本利春，小粥智浩，湯田一弘：サッカー選手の反転能力測定の試み‐1対1におけるディフェンダーの反転動作について‐，サッカー医・科学研究，22：78‐80，2002.

154） 澤口ひとみ，山本利春，小粥智浩，湯田一弘，渋川賢一：国際武道大学サッカー部におけるトレーナーシステム‐学生トレーナーによる選手サポート概要‐，サッカー医・科学研究，22：112‐114，2002.

155） 菅原洋輔，山本利春，小林啓三：日本および韓国の剣道選手における四肢筋量に関する研究，久留米大学健康・スポーツ科学センター研究紀要，11：33‐37，2003.

156） 成澤三雄，湊久美子，小林啓三，刈谷文彦，山本利春，岩井美樹，湯田一弘，百武憲一：国際武道大学生の栄養摂取の状況と食生活改善に関する研究，武道・スポーツ科学研究所年報，9：1‐9，2003.

157） 小林啓三，山本利春，蒔田実，林淳吉，金榮學，李根一，金起弘，菅原洋輔，井上哲朗，若山英央，井島章丸橋利夫，岩切公治，小西由里子：武道・スポーツ科学の観点からみた国際比較‐日・韓大学武道・スポーツ選手のスポーツ傷害の実態：その1．柔道および剣道選手を対象に‐，武道・スポーツ科学研究所年報，9：157‐169，2003.

158） 笠原政志, 山本利春：競技レベルの異なる女子バレーボール選手の体力－Vリーグ社会人チームと関東2部リーグ大学生チームを対象として－，武道・スポーツ科学研究所年報 9：294 - 296，2003.

159） 太田千尋, 山本利春：エリートサッカー選手とラグビー選手の体力－競技特性に共通点の多い球技種目の比較から－，武道・スポーツ科学研究所年報 9：297 - 301，2003.

160） 蟹沢泉，山本利春，小西由里子，有馬三郎：腰椎分離症の既往を有する大学スポーツ選手のスポーツ活動状況，日本臨床スポーツ医学会誌，11（2）：285 - 289，2003.

161） 片平誠人，山本利春：冷水浴・温水浴・交代浴が疲労した握力の回復過程に及ぼす影響，福岡教育大学紀要 54（第 5 分冊）：33 - 38，2004.

162） 伊藤衛，山本利春：脚筋力柔軟性及び筋力に対する超高純度半導体ゲルマニウム粒の影響，昭和大学保健医療学雑誌 1：37 - 45，2004.

163） 伊藤衛，山本利春：レクリエーション・スポーツの実施状況と主観的運動強度に関する検討，昭和大学保健医療学雑誌 2：印刷中，2005.

評論・記事・翻訳

●臨床スポーツ医学

1）　山本利春：種目別の救急処置の実際 - 陸上競技 - ；スポーツ医学における理学療法，臨床スポーツ医学，10，Suppl．：137 - 142，1993．

2）　山本利春：脛骨過労性骨膜炎（シンスプリント），臨床スポーツ医学，10，Suppl．：338 - 343，1993．

3）　山本利春：アキレス腱炎，臨床スポーツ医科学，10，Suppl．：348 - 351，1993

4）　山本利春：体育系大学における整形外科的メディカルチェック，臨床スポーツ医学，13（10）：1095 - 1104，1996．

5）　山本利春，小峯直総，荒井宏和，深山元良：ライフセーバーにとって必要な技術と体力的資質，臨床スポーツ医学，16（8）：903 - 912，1999．

6）　山本利春：書評「ID ストレッチング」，臨床スポーツ医学，16（9）：1087，1999．

7）　山本利春：トレーナーの役割と自己管理教育 - 傷害予防の重要性 - ，臨床スポーツ医学，17（1）：129 - 130，2000．

8）　山本利春：肉離れのリハビリテーション－トレーナーの立場から－，臨床スポーツ医学，17（6）：695 - 705，2000．

9）　山本利春：水中運動の臨床応用－スポーツ選手のリハビリテーションとコンディショニング，臨床スポーツ医学，20（3）：281 - 288，2003．

10）　黄川昭雄，山本利春：スポーツ傷害の初期治療 - 踵骨部挫傷（踵部痛）- ，臨床スポーツ医学，6，Suppl．：421 - 423，1989．

11）　深山元良，小峯直総，山本利春，荒井宏和：海水浴場における溺水事故とライフセービング，臨床スポーツ医学，16（8）：879 - 885，1999．

12）　東山真，山本利春：「アスレティックリハビリテーション」スポーツ医科学キーワード（臨床スポーツ医学編集委員会編），臨床スポーツ医学，16，Suppl．：8 - 9，1999．

13）　小粥智浩，山本利春：「神経 - 筋協調性トレーニング」スポーツ医科学キーワード（臨床スポーツ医学編集委員会編），臨床スポーツ医学，16，Suppl．：274 - 275，1999．

14）　宮崎善幸，山本利春：「レッグカール・エクステンション」スポーツ医科学キーワード（臨床スポーツ医学編集委員会編），臨床スポーツ医学，16，Suppl．：550，1999．

15）　宮崎善幸，山本利春：「agility drill」スポーツ医科学キーワード（臨床スポーツ医学編集委員会編）臨床スポーツ医学，16，Suppl．：557，1999．

16）　平野清孝，村永信吾，山本利春：下肢筋力からみたウォーキングの適応，臨床スポーツ医学，19（4）：367 - 373，2002．

「翻訳連載：海外トピックス」（1991 年 3 月号～ 1992 年 9 月号）

17）　山本利春：特定のランニング傷害と関連のある傷害発生要因（翻訳），臨床スポーツ医学，8（3）：328 - 331，1991．

18）　山本利春：前十字靭帯損傷の予防（翻訳），臨床スポーツ医学，8（4）：423 - 427，1991．

19）　山本利春：ブレース着用経験者と非着用経験者における 3 種のラテラル・ニーブレースがスピードおよ

び俊敏性に及ぼす影響（翻訳），臨床スポーツ医学，8（5）：574‐575，1991.

20） 山本利春：大学女子競技者におけるシーズンとスポーツ傷害との関連（翻訳），臨床スポーツ医学，8（6）：668‐671，1991.

21） 山本利春：足関節捻挫予防のためのテーピング効果（翻訳），臨床スポーツ医学，8（9）：1084‐1087，1991.

22） 山本利春：アスレチックトレーナーによる伸縮性包帯を用いたラッピング時の圧力‐アイスパックの有無，トレーナーの熟練度，足関節と大腿部の比較‐（翻訳），臨床スポーツ医学，9（2）：238‐240，1992.

23） 山本利春：アスレチックトレーニング‐今，名称を変える時期か？（翻訳），臨床スポーツ医学，9（4）：478‐480，1992.

24） 山本利春：トレーニングールームにおけるスポーツ心理学（翻訳），臨床スポーツ医学，9（9）：1072‐1075，1992.

● Japanese Journal of SPORTS SCIENCE

25） 山本利春：トレーナーの育成と課題‐体育大学におけるトレーナー活動‐，Jpn.J.Sports Sci.，13（3）：351‐361，1994.

26） 山本利春：Anaerobics と健康，Jpn.J.Sports Sci.，13（5）：597‐605，1994.

27） 黄川昭雄，山本利春：体重支持力と下肢のスポーツ障害，Jpn.J.Sports Sci.，5（12）：837‐840，1986.

●トレーニング科学

28） 山本利春：スポーツ選手に対するリハビリテーショントレーニングへの科学的アプローチ，トレーニング科学，14（2）：51‐52，2002.

29） 山本利春：アスレティックリハビリテーションにおける筋力評価の留意点，トレーニング科学，14（2）：75‐84，2002.

30） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之：リハビリテーションにおけるトレーニング処方の実際，トレーニング科学，1（1）：79‐81，1989.

31） 小粥智浩，山本利春：下肢のアスレティックリハビリテーションにおける荷重負荷をコントロールしたトレーニングの応用，トレーニング科学，14（2）：53‐58，2002.

32） 小西由里子，山本利春，佐藤哲守，菅原洋輔，小粥智浩：全日本なぎなた連盟におけるトレーナーサポート，トレーニング科学，15（1）：35‐38，2003.

●体育の科学

33） 山本利春：スポーツ傷害に対するアクアティックリハビリテーション，体育の科学，50（7）：517‐521，2000.

34） 山本利春：国際武道大学におけるトレーナー教育‐スポーツトレーナー学科と学生トレーナーチームの現状‐，体育の科学，54（4）：287‐293，2004.

35） 形本静夫，山本利春：エリートスポーツ選手のデータ比較：十種競技日本記録樹立者K.M選手のデータ

を中心に，体育の科学，37（12）：916 - 919，1987.

●保健の科学

36） 山本利春，黄川昭雄：下肢の骨形態とランニング障害，保健の科学，29（6）：355 - 360，1987.

37） 山本利春：日本体育協会公認アスレティックトレーナー制度，保健の科学，44（12）：896 - 903，2002.

38） 山本利春：チューブ・エクササイズ，保健の科学，45（11）：809 - 815，2003.

●理学療法

39） 山本利春：スポーツとストレッチング，理学療法，7（5）：351 - 361，1990.

40） 山本利春：体力の測定・評価の留意点，理学療法，22（1）：14 - 20，2005.

41） 大道等，山本利春：水中運動の生理学的強度とその力学的基礎，理学療法，4（4）：255 - 264，1987.

● Sportsmedicine

42） 山本利春，黄川昭雄：腰痛の予防と治療のための正しい体幹筋力訓練の理解と方法について，Sportsmedicine，2（4）：71 - 76，1990.

43） 山本利春：ハムストリング肉離れのアスレティック・リハビリテーション，Sportsmedicine，3（2）：71 - 79，1991.

44） 山本利春：大学内でのテーピング - 国際武道大学健康管理室のテーピングシステム，Sportsmedicine，6（2）：28 - 35，1994.

45） 山本利春：チューブ・エクササイズの長所と短所を知り、目的に応じて使い分けることが大切，Sportsmedicine，4（1）：40 - 42，1996.

46） 山本利春：体育大学内でのチューブの利用法，Sportsmedicine，4（1）：55 - 60，1996.

47） 山本利春：アイシングの実際：凍傷への注意、アイシングの方法、クーリングダウン時のアイシング，Sportsmedicine，9（1）：13 - 21，1997.

48） 山本利春：体育の分野から捉えるリコンディショニング，Sportsmedicine，11（1）：33 - 41，1999.

49） 山本利春：新入生のチェックシステム - 測定・機能評価を中心に -，Sportsmedicine，11（2）：5 - 22，1999.

50） 山本利春：外反捻挫、走り高跳びの踏み切り足、水泳選手へのテーピング，Sportsmedicine，13（1）：18 - 21，2001.

51） 山本利春：アスレティックリハビリテーションと水中運動 - アクアティックリハビリテーション -，Sportsmedicine，13（3）：18 - 20，2001.

52） 黄川昭雄，佐々木敦之，山本利春：スポーツ外傷・障害の発生頻度と種目特性および運動特性について，Sportsmedicine，2（1）：33 - 38，1990.

53） 向康徳，山本利春：水を使ったリラックスの方法，Sportsmedicine 16（9）：6 - 11，2004.

連載「現場に役立つコンディショニングの科学」（2001 年 2 月号～ 2002 年 11 月号）

54） 山本利春：アクティブレストの有効性，Sportsmedicine，13（1）：41 - 43，2001.

55） 山本利春：動きの素早さを測る - 立位ステッピングテストの有効性 -，Sportsmedicine，13（2）：47 - 49，

2001.
56） 山本利春，井上佳子：足関節筋力に及ぼすチューブトレーニングの効果，Sportsmedicine，13（4）：40‐42，2001.
57） 山本利春，高橋健一：体脂肪の蓄積がパフォーマンスに与える影響，Sportsmedicine，14（1）：44‐46，2002.
58） 山本利春，村永信吾：下肢筋力が簡便に推定可能な立ち上がり能力の評価，Sportsmedicine，14（5）：38‐40，2002.
59） 山本利春，小粥智浩：SAQトレーニングが敏捷性能力に及ぼす影響，Sportsmedicine，14（9）：39‐42，2002.

● Training Journal

60） 山本利春：日本におけるライフセービング，Training Journal，9（1）：32‐34，1987.
61） 山本利春：特集‐痛くなる前に冷やす‐氷をいかに確保するか，Training Journal，9（9）：25‐26，1987.
62） 山本利春：国際武道大学 スポーツ医科学夏季公開セミナーを終えて，Training Journal，9（12）：64‐65，1987.
63） 山本利春：シーズンオフのコンディショニング専門家のアドバイス，Training Journal，12（1）：7，1990.
64） 山本利春：練習で使った筋肉を練習と同じような運動でほぐす，Training Journal，12（9）：16，1990.
65） 山本利春：NSCAジャパン第1回総会・記念シンポジウム開催，Training Journal，13（12）：95‐96，1991.
66） 山本利春：サポーターの種類と選び方‐自分に合ったサポーター選んでますか？，Training Journal，13（6）：36‐37，1991
67） 山本利春：肉ばなれはなぜ起こるか，Training Journal，13（7）：35‐39，1991.
68） 山本利春：ケガの後、練習復帰直前のトレーニング，Training Journal，14（4）：16‐19，1992.
69） 山本利春：現場に役立つ実践的研究の必要性，Training Journal，14（6）：92，1992.
70） 山本利春：ライフセービングと救急処置，Training Journal，14（12）：45‐49，1992.
71） 山本利春：ライフセービングに必要な体力，Training Journal，15（1）：39‐42，1993.
72） 山本利春：肉ばなれを防ぐストレッチ・テスト，簡単なパフォーマンス・テスト，Training Journal，16（10）：15‐17，1994.
73） 山本利春，：体力測定を活かす‐測定データの加工・フィードバック法‐，Training Journal，17（5）：7‐16，1995.
74） 山本利春：書評「スポーツ障害予防のための最新トレーニング」，Training Journal，20（6）：88，1998.
75） 山本利春：海の恵みを利用した運動・栄養・休養によるコンディショニング，Training Journal，20（8）：14‐17，1998.
76） 山本利春：現場で使えるフィジカルチェック，Training Journal，21（5）：22‐24，1999.
77） 山本利春：書評「SAQトレーニング」，Training Journal，21（7）：89，1999.
78） 山本利春：普及したアイシングとその注意点～現場での確認事項，Training Journal，25（8）：12‐16，2003.
79） 山本利春：トレーナーが示す「寒さ対策」；トレーナーからのアドバイス，Training Journal，26（1）：26，

2004.
80） 山本利春：弱点を見極めるスクリーニング - 傷害予防のためのメディカルチェックシステム -，Training Journal，26（5）：16 - 19.2004.
81） 黄川昭雄，山本利春：そこが知りたい？！，やってみると意外に分からない“ICE”，Training Journal，8（5）：10 - 15，1986.
82） 黒沢尚，田内敏男，星沢純一，山本利春：だからシーズンオフは必要だ，Training Journal，12（12）：14 - 21，1990.
83） 妹尾陽子，山本利春：マネージャーとトレーナー，Training Journal，20（1）：80 - 83.1998.
84） 岩崎由純, 村木良博, 山本利春：日本のトレーナーとは - これまでの25年とこれから -, Training Journal26（10）：30 - 34，2004.
連載「現場に役立つ測定・評価の実際」（1993 年 10 月号～ 1998 年 5 月号）
85） 山本利春：再考・体力測定，Training Journal，15（10）：75 - 77，1993.
86） 山本利春：スポーツ傷害予防のための測定・評価の考え方，Training Journal，15（12）：76 - 79，1993.
87） 山本利春：新人スポーツ選手の体力測定，Training Journal，16（3）：44 - 47，1994.
88） 山本利春：健康に関連した体力の測定評価，Training Journal，16（5）：40 - 43，1994.
89） 山本利春：筋力のみかた - その 1．筋力測定の方法 -，Training Journal，16（7）：80 - 83，1994.
90） 山本利春：筋力のみかた - その 2．フィードバックの方法 -，Training Journal，16（10）：85 - 88，1994.
91） 山本利春：体重支持力の評価，Training Journal，16（12）：93 - 96，1994.
92） 山本利春：筋力評価法の誤解 1 - 健側比を用いた評価について，Training Journal，17（2）：44 - 46，1995.
93） 山本利春：筋力評価法の誤解 2 - H ／ Q 比について，Training Journal，17（4）：82 - 84，1995.
94） 山本利春：身体組成の評価と留意点，Training Journal，17（6）：47 - 50，1995.
95） 山本利春：皮下脂肪厚測定による身体組成の評価とその問題点，Training Journal，17（8）：78 - 81，1995.
96） 山本利春：重量級選手の体脂肪と脚筋力の評価，Training Journal，17（10）：24 - 26，1995.
97） 山本利春：柔軟性の見方 - 測定の意義と方法 -，Training Journal，17（12）：84 - 87，1995.
98） 山本利春：傷害予防と競技力向上における柔軟性評価の意義，Training Journal，18（2）：84 - 87，1996.
99） 山本利春：アライメントのみかた，Training Journal，18（4）：80 - 82，1996.
100） 山本利春：ランニング障害予防のための下肢アライメントの評価, Training Journal, 18（6）：86 - 89, 1996.
101） 山本利春：足アーチの測定と評価，Training Journal，18（8）：80 - 83，1996.
102） 山本利春：ストレッチングの有効性を測る，Training Journal，18（12）：86 - 89，1996.
103） 山本利春：ハムストリングスの肉離れの発生と脚筋力，Training Journal，19（2）：72 - 75，1997.
104） 山本利春：間欠的パワーテストからみた瞬発力と持久力，Training Journal，19（4）：44 - 47，1997.
105） 山本利春：腹筋力評価法としての上体起こしテストの妥当性，Training Journal，19（8）：73 - 76，1997.
106） 山本利春：テーピングの有効性を測る - 機能性を高めた応用法の効果判定 -，Training Journal，19（9）：73 - 76，1997.
107） 山本利春：トレーニング・マシーンを用いた脚筋力測定法の提案，Training Journal，19（11）：68 - 71，1997.

108） 山本利春：力の立ち上がりの評価 - 瞬時発揮筋力の重要性 - ，Training Journal ，20（1）：56 - 59，1998.
109） 山本利春：パワーの発揮様式からみた競技選手の体力特性 - 単発的パワーと反復的パワーの評価 - ，Training Journal，20（3）：81 - 85，1998.
110） 山本利春：運動後のアイシングの効果を測る - クーリングダウンとしてのアイシングがパフォーマンスに及ぼす影響 - ，Training Journal ，20（5）：76 - 79，1998.
連載「対談・現場的好奇心」（1991 年 10 月号～ 1993 年 2 月号）
111） 吉田陽一，山本利春：アイシングに関する諸問題，Training Journal，13（10）：36 - 42，1991.
112） 高野進，山本利春：ファイナリストの条件，Training Journal，13（11）：12 - 20，1991.
113） 白木仁，山本利春：トレーナーの未来（上）どうすればトレーナーになれるか，Training Journal，13（12）：20 - 25，1991.
114） 白木仁，山本利春：トレーナーの未来（下）どうなる？「日本のトレーナー」，Training Journal，14（1）：20 - 24，1991.
115） 深代千之，山本利春：現場に役立つ体力測定とは，Training Journal，14（2）：16 - 23，1992.
116） 鹿倉二郎，山本利春：テーピングを考える，Training Journal，14（3）：18 - 25，1992.
117） 上田誠仁，山本利春：選手として，指導者としての箱根，Training Journal，14（5）：18 - 22，1992.
118） 小峯力，山本利春：ライフセービング・スピリッツ，Training Journal，14（8）：39 - 44，1992.
119） 神谷成仁，山本利春：プロ野球選手の健康管理，Training Journal，14（9）：19 - 21，83 - 86，1992.
120） 阿江通良，山本利春：「動き」を知れば見えてくる（上），Training Journal，15（1）：42 - 45，1993.
121） 阿江通良，山本利春：「動き」を知れば見えてくる（下），Training Journal，15（2）：42 - 45，1993.

●コーチングクリニック
122） 山本利春：チューブトレーニングの実際，コーチングクリニック，10（7）：16 - 21，1996.
123） 山本利春：トレーナーが行う捻挫の応急処置とリハビリテーションのポイント，コーチング・クリニック，11（1）：14 - 20，1997.
124） 山本利春：膝のコンディショニング方法，コーチング・クリニック，12（2）：19 - 23，1998.
125） 山本利春：応急処置とコンディショニングとしてのアイシング - ，コーチング・クリニック，12（12）：6 - 10，1998.
126） 山本利春：スポーツ傷害予防のためのスクリーニングテスト，コーチング・クリニック，15（4）：13 - 20，2001.

●フィジーク
127） 山本利春：ハムストリングを正しく鍛える，フィジーク，2（9）：58 - 61，1991.
128） 山本利春：腹筋運動は上体を丸めて行え，フィジーク，5（10）：27 - 29，1994.
129） 山本利春：機能性を高めた柔道テーピング，フィジーク，7（4）：26 - 28，1996.
130） 山本利春：タラソテラピーの効果，フィジーク，9（3）：20 - 23，1998.
131） 山本利春：スポーツコンディショニングとタラソテラピー，フィジーク，9（3）：26 - 29，1998.

132） 山本正嘉，山本利春：グターッとするより軽い運動が効果的，フィジーク，3（8）：57 - 59，1992.

連載「スポーツ・ケア最前線」（1994 年 8 月号～ 1995 年 10 月号）

133） 山本利春：アイシングでは凍傷に注意，フィジーク，5（8）：48 - 49，1994.

134） 山本利春：足首の捻挫を軽く見るな，フィジーク，5（10）：52 - 53，1994.

135） 山本利春：膝のリハビリは十分行え，フィジーク，5（12）：54 - 55，1994.

136） 山本利春：カラダを衝撃から護れ，フィジーク，6（2）：12 - 13，1995.

137） 山本利春：リハビリとチューブトレーニング，フィジーク，6（4）：12 - 13，1995.

138） 山本利春：肘，手首のケガの予防と対処，フィジーク，6（6）：48 - 49，1995.

139） 山本利春：柔軟性の維持と血行促進、保温，フィジーク，6（8）：50 - 51，1995.

140） 山本利春：自己管理意識の高い選手を，フィジーク，6（10）：48 - 49，1995.

連載「チューブトレーニング」（1996 年 3 月号～ 1997 年 7 月号）

141） 山本利春：チューブトレーニング - チューブトレーニングの特徴．フィジーク，7（3）：48 - 49，1996.

142） 山本利春：チューブトレーニング - チューブトレーニングと健康作り，フィジーク，7（4）：48 - 49，1996.

143） 山本利春：チューブトレーニング - 大腿四頭筋を鍛える，フィジーク，7（5）：48 - 49，1996.

144） 山本利春：チューブトレーニング - 腰痛解消・予防のための腹筋強化，フィジーク，7（6）：48 - 49，1996.

145） 山本利春：チューブトレーニング - こむらがえりの予防，フィジーク，7（7）：48 - 49，1996.

146） 山本利春：チューブトレーニング - ネンザの治療とリハビリ，フィジーク，7（8）：10 - 11，1996.

147） 山本利春：チューブトレーニング - 肩こり改善，フィジーク，7（9）：10 - 11，1996.

148） 山本利春：チューブトレーニング - ローテーターカフの筋力強化，フィジーク，7（10）：12 - 13，1996.

149） 山本利春：チューブトレーニング - 肩の脱臼ぐせ予防，フィジーク，7（11）：12 - 13，1996.

150） 山本利春：チューブトレーニング - ハムストリングの強化，フィジーク，7（12）：10 - 11，1996.

151） 山本利春：チューブトレーニング - 肘・手首の障害予防，フィジーク，8（1）：12 - 13，1997.

152） 山本利春：チューブトレーニング - 手指・手関節の強化，フィジーク，8（2）：50 - 51，1997.

153） 山本利春：チューブトレーニング - 強度と負荷設定，フィジーク，8（3）：52 - 53，1997.

154） 山本利春：チューブトレーニング - ゴルフの障害予防，フィジーク，8（4）：50 - 51，1997.

155） 山本利春：チューブトレーニング - 上腕のトレーニング，フィジーク，8（5）：50 - 51，1997.

156） 山本利春：チューブトレーニング - 柔道の筋力トレーニング，フィジーク，8（6）：44 - 45，1997.

157） 山本利春：チューブトレーニング - ポイント・チェック，フィジーク，8（7）：44 - 45，1997.

● NSCA Japan Journal

158） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，1（1）：55，1994.

159） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，1（2）：51 - 52，1994.

160） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，1（3）：50 - 51，1994.

161） 山本利春：自己管理能力の指導，NSCA Japan Journal，2（2）：1，1995.

162） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，3（3）：19，1996.
163） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，3（5）：20，1996.
164） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，3（8）：22，1996.
165） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，4（3）：22，1997.
166） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，4（6）：15，1997.
167） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，5（5）：24，1998.
168） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，5（8）：25，1998.
169） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，6（1）：25，1999.
170） 山本利春：国内文献情報，NSCA Japan Journal，7（2）：29，2000.
171） 山本利春：アクアティックリハビリテーションの実際，NSCA Japan Journal，9（7）：44 - 45，2002.
172） 山本利春：ウエイトスタック式トレーニングマシーンを用いた簡便な筋力評価法の提案，NSCA Japan Journal，11（5）：44 - 45，2004.

●体育科教育

173） 山本利春：スポーツ現場に役立つ体力測定を見直す，体育科教育，44（4）：32 - 34，1996.
174） 山本利春：ウォーミングアップとクーリングダウンの実際と留意点，体育科教育，49（3）：52 - 56，2001.
175） 山本利春：スポーツ・アイシングの方法とその小道具，体育科教育，49（11）：46 - 48，2001.
176） 山本利春：スポーツ・アイシングの基礎知識，体育科教育，49（11）：50 - 53，2001.
177） 山本利春：スポーツマッサージの目的と留意点，体育科教育，49（15）：42 - 45，2001.
178） 黄川昭雄，坂本静男，山本利春：スポーツ障害を防ぐメディカルチェック 8 章，体育科教育，34（9）：41 - 44，1986.

連載「スポーツ・トレーニングの基礎知識」（1996 年 4 月号～ 1998 年 3 月号）

179） 山本利春：スポーツ障害の応急処置 - RICE 処置 - ，体育科教育，44（4）：74 - 75，1996.
180） 山本利春：「たかが捻挫」の考え方を正す - 捻挫を軽視してはいないか - ，体育科教育，44（6）：73 - 75，1996.
181） 山本利春：テーピングの正しい利用法，体育科教育，44（7）：66 - 67，1996.
182） 山本利春：誰もが覚えておきたい救急処置 - 心肺蘇生法の ABC ー，体育科教育，44（8）：74 - 75，1996.
183） 山本利春：スポーツ障害の予防と自己管理の重要性，体育科教育，44（10）：68 - 69，1996.
184） 山本利春：発育期特有のスポーツ傷害「オスグッド病」，体育科教育，44（11）：76 - 77，1996.
185） 山本利春：腰痛のメカニズムと予防法，体育科教育，44（12）：74 - 75，1996.
186） 山本利春：スポーツ傷害の発生要因と予防対策，体育科教育，44（13）：74 - 75，1996.
187） 山本利春：ストレッチングの正しい理解と留意点，体育科教育，44（15）：76 - 78，1996.
188） 山本利春：肥満度のみかたを見直す - 体重が多いことは必ずしも肥満ではない - ，体育科教育，45（1）：76 - 77，1997.
189） 山本利春：スポーツ選手の受験前後の過ごし方 - 新人の体が危ない - ，体育科教育，45（2）：74 - 75，1997.

190） 山本利春：膝傷害の予防と体重を支える脚力の重要性，体育科教育，45（3）：74‐75，1997.
191） 山本利春：スポーツマッサージの利用法とポイント，体育科教育，45（4）：66‐67，1997.
192） 山本利春：トレーニングの効果を高める基本理論，体育科教育，45（7）：68‐69，1997.
193） 山本利春：アライメントとスポーツ障害 - 脚の形態でケガのしやすさを見分ける，体育科教育，45（12）：74‐76，1997.
194） 山本利春：スポーツ活動中の水分補給の重要性と運動習慣，体育科教育，45（16）：68‐69，1997.
195） 山本利春：怪我を予防するための補強トレーニング，体育科教育，46（1）：66‐67，1998.
196） 山本利春：トレーナーの役割と選手の教育，体育科教育，46（4）：66‐67，1998.
197） 伊藤衛，山本利春：発育期の子どもに対するトレーニングの考え方，体育科教育，45（6）：68‐69，1997.
198） 伊藤衛，山本利春：発育期の子どもにおける運動不足と生活習慣病，体育科教育，45（9）：60‐62，1997.
199） 伊藤衛，山本利春：発育期の骨づくりの重要性と運動習慣，体育科教育，45（14）：68‐70，1997.
200） 小西由里子，山本利春：スポーツ傷害の発生と心理社会的要因 - 指導者の関わりと予防対策 - ，体育科教育，45（17）：64‐65，1997.
201） 小峯直総、山本利春：ライフセービングを通じたトレーニングの意義，体育科教育，46（3）：66‐67，1998.

●スポーツジャスト

連載「これだけは知っておきたい！トレーニング百科」（1999 年 5 月号～ 2000 年 3 月号）

202） 山本利春：運動前の身体のコンディショニングづくり - ，スポーツジャスト，357：16‐17，1999.
203） 山本利春：発育期の子どもたちにはいろいろな動きを体得させましょう - ，スポーツジャスト，358：16‐17，1999.
204） 山本利春：運動中の水分補給は定期的にこまめに行なうことが大切です - ，スポーツジャスト，359：16‐17，1999.
205） 山本利春：反動をつけず、ゆっくりとこれがストレッチングの基本 - ，スポーツジャスト，360：16‐17，1999.
206） 山本利春：跳んだりはねたり、押したり引いたりが丈夫な骨づくりに欠かせない運動です - ，スポーツジャスト，361：16‐17，1999.
207） 山本利春：ジョギングとストレッチングで準備運動。運動後は、軽い運動でしっかりボディーケア - ，スポーツジャスト，362：22‐23，1999.
208） 山本利春：関節や筋肉を補強するテーピングは、巻く方向や引っ張る強さが大切です - ，スポーツジャスト，363：18‐19，1999.
209） 山本利春：アイシングは、応急処置や障害予防に有効、凍傷に気を付けて行なうことが肝心です - ，スポーツジャスト，364：22‐23，2000.
210） 山本利春：O脚、X脚、やぶにらみ膝…足の形態でけがのしやすさは異なります - ，スポーツジャスト，365：18‐19，2000.
211） 山本利春：子どもの変化をつかみ、指導内容を吟味。これが体力測定の大きな目的です。- ，スポーツ

ジャスト，366：18‐19，2000.

●陸上競技マガジン

212） 山本利春，沢木啓祐，水村信二：トラックの左回り走が足アーチに及ぼす影響 - ランニング障害との関連性から -，陸上マガジン，39（10）：232‐235，1989.

213） 山本利春：冬期トレーニングを元気に乗り越えよう，陸上競技マガジン，50（14）：176‐177，2000.

214） 小林敬和，山本利春：デカスロンセミナー報告，陸上マガジン，41（8）：232‐235，1991.

215） 岩壁達男，前河洋一，山本利春：400mHにおけるハードル間のスプリットタイムとステップ数の関係，陸上競技マガジン，43（7）：207‐211，1993.

連載「ボディーケア＆コンディショニング」（2001年6月号～2004年5月号）

216） 山本利春：自己管理の達人になろう，陸上競技マガジン，51（6）：138‐139，2001.

217） 山本利春：ケガは「痛くなる前」に治せ，陸上競技マガジン，51（7）：150‐151，2001

218） 山本利春：JUST RICE IT！，陸上競技マガジン，51（8）：224‐225，2001.

219） 山本利春：アイシングの応用と裏技，陸上競技マガジン，51（9）：166‐167，2001.

220） 山本利春：アイシングでよくある質問，陸上競技マガジン，51（10）：194‐195，2001.

221） 山本利春：ストレッチングを極める（1）- あなたのストレッチングは間違っていないか？ -，陸上競技マガジン，51（11）：212‐213，2001.

222） 山本利春：ストレッチングを極める（2）- ストレッチングでケガの予防と悪化防止をしよう -，陸上競技マガジン，51（12）：162‐163，2001.

223） 山本利春：ストレッチングを極める（3）- 上級テクニックと効果アップ術 -，陸上競技マガジン，51（13）：160‐161，2001.

224） 山本利春：ストレッチングを極める（4）- ストレッチングでよくある質問 -，陸上競技マガジン，52（1）：146‐147，2002.

225） 山本利春：疲労回復の極意，陸上競技マガジン，52（2）：192‐193，2002.

226） 山本利春：受験アスリートの心得，陸上競技マガジン，52（3）：144‐145，2002.

227） 山本利春：「ケガを知る」（1）捻挫（ねんざ），陸上競技マガジン，52（5）：142‐143，2002.

228） 山本利春：「ケガを知る」（2）肉離れ，陸上競技マガジン，52（6）：140‐141，2002.

229） 山本利春：「ケガを知る」（3）腰痛，陸上競技マガジン，52（7）：150‐151，2002.

230） 山本利春：「ケガを知る」（4）シンスプリント，陸上競技マガジン，52（8）：232‐233，2002.

231） 山本利春：「ケガを知る」（5）ジャンパー膝とオスグット病，陸上競技マガジン，52（9）：166‐167，2002.

232） 山本利春：「ケガを知る」（6）アキレス腱炎，陸上競技マガジン，52（10）：212‐213，2002.

233） 山本利春：「ケガを知る」（7）足底筋膜炎と中足骨疲労骨折，陸上競技マガジン，52（11）：164‐165，2002.

234） 山本利春：「トレーニングのヒント集」（1）水中トレーニングの勧め，陸上競技マガジン，52（12）：170‐171，2002.

235） 山本利春：「トレーニングのヒント集」(2) 腹筋の正しい鍛え方，陸上競技マガジン，52（13）：172 - 173，2002.
236） 山本利春：「トレーニングのヒント集」(3) 筋力トレーニングQ＆A，陸上競技マガジン，53（1）：148 - 149，2003.
237） 山本利春：「トレーニングのヒント集」(4) 筋力トレーニングQ＆A，陸上競技マガジン，53（2）：198 - 199，2003.
238） 山本利春：アライメント　脚の形態でケガのしやすさを見分ける，陸上競技マガジン，53（3）：136 - 137，2003.
239） 山本利春：フィジカルチェック　簡単にできる体力測定と評価の仕方，陸上競技マガジン，53（4）：154 - 155，2003.
240） 山本利春：ウォーミングアップを見直そう　あなたのやり方は間違ってないか？，陸上競技マガジン，53（6）：160 - 161，2003.
241） 山本利春：スポーツマッサージの正しい利用法，陸上競技マガジン，53（7）：164 - 165，2003.
242） 山本利春：水分摂取の基本（1），陸上競技マガジン，53（8）：228 - 229，2003.
243） 山本利春：水分摂取の基本（2）飲み方編，陸上競技マガジン，53（9）：188 - 189，2003.
244） 山本利春：クーリングダウンをやっていますか？，陸上競技マガジン，53（10）：238 - 239，2003.
245） 山本利春：テーピングの正しい使い方，陸上競技マガジン，53（11）：216 - 217，2003.
246） 山本利春：ケガをしたときの練習メニュー，陸上競技マガジン，53（12）：182 - 193，2003.
247） 山本利春：アスリートのための減量法，陸上競技マガジン，53（13）：180 - 181，2003.
248） 山本利春：筋肉のトラブル解消法，陸上競技マガジン，54（1）：166 - 167，2004.
249） 山本利春：サポーターの賢い使い方，陸上競技マガジン，54（2）：228 - 229，2004.
250） 山本利春：医療機関の選び方，陸上競技マガジン，54（3）：146 - 147，2004.
251） 山本利春：トレーナーを目指す人へ，陸上競技マガジン，54（5）：172 - 173，2004.

●月刊陸上競技

252） 山本利春：トレーナーからのアドバイス；傷害時の対応策 - 心肺蘇生法 - ，月刊陸上競技，28（2）：208 - 209，1994.
253） 山本利春：トレーナーからのアドバイス；- 自己管理の重要性 - ，月刊陸上競技，29（12）：166 - 167，1995.
254） 山本利春：トレーナーからのアドバイス；- 膝関節障害のリコンディショニング - ，月刊陸上競技，29（2）：254 - 255，1995.

●アンテナ千葉

連載「健康づくりの実際」（1993年5月号～1995年4月号）

255） 山本利春：ストレッチングの効用と方法，アンテナ千葉，30：5，1993.
256） 山本利春：有酸素運動のすすめ，アンテナ千葉，31：5，1994.

257） 山本利春：腰痛予防のための運動，アンテナ千葉，32：5，1994.

258） 山本利春：肩こり予防のための運動，アンテナ千葉，33：4，1994.

259） 山本利春：膝痛予防のための運動，アンテナ千葉，34：5，1994.

260） 山本利春：骨粗鬆症予防のための運動，アンテナ千葉，35：6，1994.

261） 山本利春：水中運動のすすめ，アンテナ千葉，36：4，1994.

262） 山本利春：健康に関連した体力テスト，アンテナ千葉，37：4，1995.

263） 山本利春：疲労回復に役立つスポーツマッサージ，アンテナ千葉，38：4，1995.

連載「スポーツ医学の基礎知識」（1995 年 4 月号～ 1996 年 4 月号）

264） 山本利春：運動前後のからだのケア，アンテナ千葉，39：4，1995.

265） 山本利春：スポーツ傷害時の応急処置法 - RICE 処置，アンテナ千葉，40：4，1995.

266） 山本利春：捻挫ぐせのある足首のためのテーピングと補強運動，アンテナ千葉，41：4，1995.

267） 山本利春：緊急時の救命処置－心肺蘇生法の ABC －，アンテナ千葉，42：4，1995.

268） 山本利春：自宅でできる手軽なトレーニング - チューブ体操 - ，アンテナ千葉，43：4，1996.

269） 山本利春：スポーツ活動中の水分補給，アンテナ千葉，44：4，1996.

●ランナーズ

270） 山本利春：疲労回復完全マニュアル，ランナーズ，26（5）：24 - 31，2001.

271） 山本利春，野坂和則：知っていそうで知らなかった腹筋，ランナーズ，24（4）：21 - 22，1999.

272） 根岸明夫，松田千枝，山本利春：なんでも相談室，ランナーズ，13（9）：63 - 65，1988.

短期連載「ランナーの痛み解決します！」（2002 年 9 月号～ 2002 年 11 月号）

273） 山本利春：足裏の痛み，ランナーズ，27（9）：34 - 36，2002.

274） 山本利春：すね、アキレス腱の痛み，ランナーズ，27（10）：46 - 48，2002.

275） 山本利春：膝の痛み，ランナーズ，27（11）：46 - 48，2002.

● JE BOIS

連載「スポーツと水」（1995 年 8 月号～）

276） 山本利春：ライフセービング，JE BOIS，1：14 - 16，1994.

277） 山本利春：スキー，JE BOIS，2：14 - 15，1994.

278） 山本利春：心肺蘇生法，JE BOIS，4：10 - 11，1995.

279） 山本利春：ストレッチング，JE BOIS，5：10 - 11，1995.

280） 山本利春：ジョギング，JE BOIS，6：10 - 11，1996.

281） 山本利春：夏の水分補給，JE BOIS，7：10 - 11，1996.

282） 山本利春：チューブ体操：1，JE BOIS，8：10 - 11，1996.

● Tarzan

283） 山本利春：あなたはどこが硬い？柔らかい？部位別に自分の柔軟性をテストする，Tarzan，12（18）：

22‐23，1997.
284） 山本利春：関節、筋肉、それとも神経、何がカラダの柔らかさを決めるのか？，Tarzan，12（18）：24‐25，1997.
285） 山本利春：筋肉ほぐれてカラダも喜ぶ！ザブンと風呂でリラックスする科学，Tarzan，18（1）：120‐121，2003.
286） 山本利春：つかればほぐれる、楽になる、辛い肩凝り、筋肉痛は風呂で治せ！，Tarzan，13（21）：28‐31，1998.
287） 山本利春：どうしていいのか、極楽なのか、入浴のカラダへの効き目を科学する，Tarzan，13（21）：17‐19，1998.
288） 山本利春：溜まりがちな夏の疲労にはアクティブレストが効果的，Tarzan，18（17）：16‐17，2003.
289） 山本利春：軽運動が疲労回復に利く！アクティブレストの仕組み，Tarzan，19（14）：35‐37，2004.
290） 魚住廣信，山本利春：血流が、筋肉が、神経が。ストレッチの生理学的効果とメカニズムを研究，Tarzan，10（20)：16‐21，1995.

●その他・評論

291） 山本利春：Q & A 登山相談室，山と渓谷臨時増刊，609：281‐285，1985.
292） 山本利春：ジュニア体操指導者におけるスポーツ傷害の予防に関する実態調査，ジュニア体操，7：1‐4，1987.
293） 山本利春：スポーツリハビリテーションにおけるトレーナーの役割，関西臨床スポーツ医・科学研究会誌，6：115‐116，1996.
294） Yamamoto T.：Club Profile:Kokusai Budo University LSC.，AUSTRALIAN SURF LIFESAVER，18：1996.
295） 山本利春：スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性，ニューズレター千葉，25：5，1996.
296） 山本利春：スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性②スポーツ障害の予防に効果的な身体ケア，ニューズレター千葉，26：5，1997.
297） 山本利春，金久博昭：筋力僧増強と運動学習‐Training Specificity の観点から，PT ジャーナル，31（1）：13‐20，1997.
298） 山本利春：スポーツ外傷，週刊・メディファイル，43：5‐10，1998.
299） 山本利春：心拍数の測定と疲労回復，Soccer Clinic，5（6）：102‐105，1998.
300） 山本利春：スポーツ傷害の予防と自己管理教育の必要性，全日本鍼灸学会雑誌，50（1）：100‐102，2000.
301） 山本利春：ソフトの可能性‐スポーツコンディショニングから健康増進・リハビリテーションまで‐，THALASSO‐REPORT‐海のタラソ・温泉のタラソ‐：8‐9，2000.
302） 山本利春：身体活動と生活習慣病‐チューブトレーニング‐，日本臨牀，58：274‐279，2000.
303） 山本利春，江川陽介：全日本および学生ライフセービング選手権大会でのトレーナー活動を終えて，THE RESCUE，27：10，2001.
304） 山本利春：「ガイドライン 2000」にもとづく心肺蘇生法改訂について，THE RESCUE，28：4，2002.
305） 山本利春：教育機関における Medical Check，WATS Up，第 2 号：8‐10，2003.

306） 山本利春：アクアコンディショニング入門～水を有効に利用しよう～！，ラグビーマガジン，32（10）：100‐103，2003.
307） 山本利春：スポーツ外傷の応急手当，健康教室 55（11）：18‐22，2004.
308） 黄川昭雄，山本利春，岡本康夫：スポーツ外傷と装具 - 足関節と足部，日本義肢装具学会会誌，4（4）：305‐309，1988.
309） 菅野裕，石山修盟，山本利春，成田英子：アスレティック・トレーナーの将来，月刊アスレティックトレーナー，1：20‐27，1997.

●その他・記事

310） 山本利春：スポーツの RICE 処置，市川よみうり，11 月 1 日：1986.
311） 山本利春：どこでもできる体力づくり - 簡単！チューブ体操，NHK ステラ，825：108‐109，1995.
312） 山本利春，田中宏昭：セルフケアのための 15 のポイント，トライアスロン，19（5）：90‐97，1993.
313） 山本利春：ふるさとを離れて，広報にしいず：6，1993.
314） 山本利春：独自の研究で日本にも本格的なトレーナーの時代を作る，It's Mylife：41，1994.
315） 山本利春：最新エクササイズにチャレンジ！，モアナチュラル，1996 年春号
316） 山本利春：ダンベル＆チューブが体に効く！，メンズノンノ，11（5）：76‐77，1996.
317） 山本利春：腹筋を鍛えてへこませるおなかやせチューブエクササイズ，フィッテ，8（2）：10‐11，1996.
318） 山本利春：代謝が上がる夏こそ、運動でカロリー消費，フィッテ，8（3）：12‐15，1996.
319） 山本利春：チューブで引き締める　わき腹、二の腕、“人生の中だるみ”，健康のひろば，平成 14 年 9 月 1 号：4，2003.
320） 山本利春：ダンベルよりすごい！チューブ体操はダイエットに最適，大丈夫，2（8）：46‐50，1996.
321） 山本利春：ポコンと突き出たおなかが引っ込むチューブエクササイズ，大丈夫，2（9）：101‐105，1996.
322） 山本利春：チューブ体操、筋肉を鍛えながらこりをほぐす；腹筋、背筋を無理なく強化，大丈夫，2（10）：36‐39，1996.
323） 山本利春：簡単、手軽なチューブエクササイズで健康＆すっきり BODY を手に入れよう！，ザ・テレビジョン，10/12 号，1996.
324） 山本利春：チューブトレーニングでウエストシェイプ，BODT IMPACT，8（14）：22‐27，1996.
325） 山本利春：チューブでひきしめ大作戦，MORE，20（11）：374‐381，1996.
326） 山本利春：美しいバストを取り戻す！！〈チューブ体操〉，LEE，14（12）：213，1996.
327） 山本利春：チューブエクササイズで気になる部分をシェイプアップ，PHP，12 月増刊：69‐75，1996.
328） 山本利春：メリハリボディを作ろう！；チューブ体操，LEMON，15（12）：99‐101，1996.
329） 山本利春：関節のケガを防ぎ、治りを早くするには、チューブ体操で筋肉に適度の刺激を常に与えておくことが一番大切，わたしの健康，21（12）：168，1996.
330） 山本利春：話題のチューブ体操でたるんだカラダをひきしめる！，MINE，10（12）：47‐59，1996.
331） 山本利春：いい男の本音リポート - 好きです！こんな W・W -，日経ウーマン，105：77，1996.
332） 山本利春：スポーツ中の水分摂取は今や常識。カルシウムの補給には硬水系の NMW が最適です。，日

経トレンディー，108：145，1996.
333） 山本利春：ダンベルより手軽と評判のチューブ体操とは，サンデー毎日，75（31）：178 - 179，1996
334） 山本利春：チューブ体操でやせる，7/25 号，1996.
335） 山本利春：太ももはこう鍛える，日経ヘルス，2（12）：104 - 107，1997.
336） 山本利春：腹筋をきたえ、引き締まったおなかをつくる，フィッテ，8（8）：78，1997.
337） 山本利春：老化を防ぐチューブ体操，アクタス，9（2）：60 - 65，1997.
338） 山本利春：ナチュラル・ミネラル・ウォーターは、究極のスポーツドリンクだ，LIFE SAVER，68：98 - 99，1997.
339） 山本利春，広沢玲子，山本泰明：座談会　トラブルとケガ解消，シティランナー，15（10）：19 - 22，1997.
340） 山本利春：エクササイズ，H2O，7（5）：66 - 67，1998.
341） 山本利春：運動のススメ - チューブを使って簡単、安全に筋力アップ，生活の設計，199：48 - 51，1998.
342） 山本利春：寒い季節だからストレッチ，Do Swim！，6（12）：29 - 37，1999.
343） 山本利春：シェイプアップ、肩こり、膝痛の解消は1本のチューブから，新婦人しんぶん，2331：2，1999.
344） 山本利春：チューブエクササイズ，ミマン，105：36 - 37，2000.
345） 山本利春：リハビリやリフレッシュに最適「アクア・コンディショニングに挑戦」，バスケットボール・マガジン，8（9）：35 - 41，2000.
346） 山本利春：ゴルフの後に疲れを残さない！！おふろとストレッチで体、すっきり！，週刊パーゴルフ，30（3）：222 - 225，2000.
347） 山本利春：ラウンドの疲れを明日に残さない極楽入浴術，週刊パーゴルフ，31（15）：243 - 246，2001.
348） 山本利春：機能向上ストレッチ，FITNESS JOURNAL，16（4）：10 - 11，2002.
349） 山本利春：「老化を抑える 12 の力」～引き締め～，健康の広場，1438：4，2002.
350） 山本利春：筋肉トレーニングで手軽に肩こりを治す - 図解ストレス解消にチューブ体操 - ，週刊東洋経済，5773：48 - 49，2002.
351） 山本利春：足裏の痛み簡単スピード解消術，ゆほびか，10（6）：82 - 86，2004.
352） 山本利春：チューブ体操でシャープな体を作る！，BIG tomorrow，25（7）：108 - 111，2005.
353） 坂本静男，山本利春：生涯武道を楽しむために，月刊武道，327：52 - 54，1994.
354） 山岡由美，山本利春：1 日 1 回 10 分チューブ体操で使わない衰えた筋肉を生き返らせれば、膝・腰・肩の痛み、こりが解消する，わたしの健康，21（11）：125 - 149，1996.
355） 星川修，山本利春，国井実：これならできるかんたんダイエット - チューブを使った筋力トレーニングがスリムで元気なからだをつくる，はいから，創刊夏号：47 - 50，1997.
356） 大野誠，山本利春，蒲池桂子：1 日 15 分のチューブ体操で体を引き締めよう，今度こそ成功する！40 代からのダイエットブック，391：16 - 25，1997.
357） 池田誠剛，山本利春：疲れたときこそジョグ＆ストレッチ　積極的休養はアスリートの常識だ！，ATHRA，2（3）：92 - 93，2002.

学会発表

［筆頭］

1）　山本利春，黄川昭雄，南谷和利，石河利寛：「陸上競技者におけるランニング障害とLeg-heel alignmentについて」第40回日本体力医学会，鳥取，1985.9.

2）　山本利春，黄川昭雄，石河利寛，南谷和利：「下肢のalignmentとランニング障害との関連に関する研究」第36回日本体育学会，岐阜，1985.10.

3）　山本利春，黄川昭雄，石河利寛，南谷和利：「下肢のアライメントとランニング障害について」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第3回研修会，東京，1985.12.

4）　山本利春，黄川昭雄，柏谷正雄，他3名：「オスグットシュラッター病の運動療法 - シュラッテルバンドの使用について - 」第11回運動療法研究会，東京，1986.6.

5）　山本利春，加藤知己，南谷和利，黄川昭雄：「柔道および剣道におけるスポーツ傷害の実態と処置について」第19回日本武道学会，東京，1986.10.

6）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男，水村伸二：「距骨下関節の動きとランニング障害との関係 - Leg-heel alignmentについて - 」第7回西日本臨床スポーツ医学研究会，大阪，1986.11.

7）　山本利春，黄川昭雄：「アスレティックリハビリテーションに関する研究 - 短期筋出力回復について - 」第12回運動療法研究会，大阪，1987.7.

8）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男，杉浦正輝：「スポーツ選手のスポーツ医学的健康管理 - 体育大学における管理システムの実態 - 」第38回日本体力医学会，沖縄，1987.10.

9）　山本利春，繁田進，笠井淳，他3名：「十種競技選手の等速性筋出力」昭和62年度第2回千葉県体育学会，佐倉，1987.11.

10）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男：「体重支持指数と下肢筋機能の評価」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第5回研修会，東京，1988.1.

11）　山本利春，黄川昭雄，坂本静男：「体重支持指数による下肢筋機能の評価 - アスレティックリハビリテーションへの応用」第15回千葉スポーツ医学研究会，千葉，1988.1.

12）　山本利春，黄川昭雄，吉永孝徳：「短期間の電気刺激による筋力トレーニングの効果」第82回日本体力医学会関東地方会，勝浦，1988.2.

13）　山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，上野真宏：「アスレティックリハビリテーションにおける下肢筋力評価の検討」第39回日本体育学会，福島，1988.10.

14）　山本利春，奥山秀雄，黄川昭雄，金久博昭：「短期間での筋力強化を目的とした電気刺激による筋力トレーニングの検討」第39回日本体力医学会，京都，1988.10.

15）　山本利春，黄川昭雄，小山由喜：「ランニング障害との関連からみた下肢アライメント検査の検討」第9回西日本スポーツ医学研究会，福岡，1988.11.

16）　山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，上野真宏：「Isokinetic machineの角速度条件と負荷速度の関係 - アスレティックリハビリテーションへの応用 - 」昭和63年度第2回千葉県体育学会，船橋，1988.11.

17）　山本利春：「アスレティックリハビリテーションの実際」（シンポジウム）第5回順天堂スポーツ医学研究会，浦安，1988.11.

18） 山本利春：「陸上競技における長距離走と足アーチの変動 - ランニング障害との関連性から - 」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第 6 回研修会，東京，1989.1.

19） 山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，他 3 名：「スポーツ選手の腰部障害と体幹筋力トレーニングについて」第 14 回運動療法研究会，東京，1989.6.

20） 山本利春：「走高跳びの踏み切りによる足関節障害」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第 4 回夏季合宿講座，東京，1989.8.

21） 山本利春，山本正嘉，金久博昭，他 5 名：「陸上競技選手における競技成績と下肢筋出力との関係」第 40 回日本体育学会，横浜，1989.10.

22） 山本利春，黄川昭雄，佐々木敦之，吉永規生：「腰部障害者の筋力評価と筋放電からみた正しい腹筋トレーニングについて」第 40 回日本体力医学会，札幌，1989.9.

23） 山本利春，大石和男，水村信二：「ハムストリング肉離れの発生と脚筋力との関係 - 2 関節筋としてとらえた脚筋力と追跡調査」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第7回研修会，東京，1989.12.

24） 山本利春：「ジャンプ障害者の筋出力特性」第 10 回日本バイオメカニクス学会，勝浦，1990.5.

25） 山本利春，黄川昭雄，徐涛：「筋力トレーニングにおける電気刺激の有効性の検討－刺激期間からみた機能訓練への応用－」第 2 回日本理学診療医学会，仙台，1990.6.

26） 山本利春，黄川昭雄，坂本静男，徐涛：「スポーツ傷害予防のためのメディカルチェック－現場に必要なスクリーニングテストの選択－」第 45 回日本体力医学会，福岡，1990.9.

27） 山本利春，坂本静男，須金文子，他2名：「体育大学生におけるスポーツ傷害の予防対策－入学時メディカルチェック実施の試み－」第 28 回全国大学保健管理研究集会，東京，1990.10.

28） 山本利春：「アスレチック・リハビリテーションにおける電気刺激を用いた筋力強化法の有効性」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第 8 回研修会，東京，1990.12.

29） 山本利春：「陸上競技選手におけるハムストリング肉離れと脚筋力との関係」第 3 回トレーニング科学研究会，山形，1991.1. ＊トレーニング科学研究会賞受賞

30） 山本利春：「陸上競技選手におけるハムストリング肉離れと脚筋力との関係」第 3 回トレーニング科学研究会，山形，1991.1.

31） 山本利春，小峯力，中見隆男，他 2 名：「溺者救助における救助法と救助者の身体負荷強度」第 42 回日本体育学会，富山，1991.10.

32） 山本利春，小野崎晃，坂本静男，他 2 名：「スポーツ選手における筋力評価の問題点 - 健患およびH / Q 比について」第 46 回日本体力医学会，金沢，1991.10.

33） 山本利春，小野崎晃，坂本静男，他 2 名：「アスレティックリハビリテーションにおける筋力評価法の妥当性について」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会弟 9 回研修会，東京，1991.12.

34） 山本利春：「陸上競技選手のスポーツ障害に及ぼす形態的因子」第 11 回日本バイオメカニクス学会，中京大，1992.5.

35） 山本利春：「陸上競技選手のスポーツ障害に及ぼす形態的因子」第 11 回日本バイオメカニクス学会，中京大，1992.5.

36） Yamamoto T.：「Physical load gained by life saving and training」Rescue'92 International Life Saving Symposium, Shimoda，Japan.1992.6.

37） 山本利春，小峯力，深山元良：「運動負荷が心肺蘇生技術に及ぼす影響」平成4年度第2回千葉県体育学会，千葉，1992.11.

38） 山本利春，山本正嘉，坂本静男，尾方啓純 ：「階級別にみた柔道選手の脚筋力と体組成 - 傷害予防の観点から - 」第43回日本体育学会，東京，1992.12.

39） 山本利春, 山本正嘉:「激運動後の急速な疲労回復を目的とした積極的休養の方法に関する研究」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第10回研修会，東京，1992.12.

40） 山本利春：「スポーツ選手における足関節捻挫の管理」平成5年度第1回千葉県体育学会，千葉，1993.6.

41） 山本利春，吉永孝徳，小野崎晃：「スポーツ傷害後のアイシングによる凍傷とその予防」第19回整形外科スポーツ医学会，宮崎，1993.7.

42） 山本利春：「柔道選手のための足関節テーピングの検討」第26回日本武道学会，勝浦，1993.9.

43） 山本利春，森川嗣夫，坂本静男：「膝関節傷害者の競技復帰時における筋出力特性」第48回日本体力医学会，徳島，1993.9.

44） 山本利春;「スポーツ現場におけるRICE処置法の注意点」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第11回研修会，東京，1993.11.

45） 山本利春，森川嗣夫，山本正嘉，他3名：「スポーツ傷害予防と競技力向上のための運動機能評価システム - 某Jリーグチームへのサポート例から - 」第4回日本臨床スポーツ医学会，東京，1993.12.

46） 山本利春，小峯力，荒井宏和，中見隆男：「心肺蘇生法の技術に及ぼす運動負荷の影響」第49回日本体力医学会，名古屋，1994.9.

47） 山本利春：「傷害予防の観点からみた柔道選手の脚筋力と身体組成の評価」第5回日本臨床スポーツ医学会，徳島，1994.11.

48） 山本利春：「体育大学におけるトレーナー活動と教育」スポーツ選手のためのリハビリテーション学会第12回研修会，川崎，1994.11.

49） 山本利春，山本正嘉，島村芳崇，他2名：「サッカー選手のための体力測定システムの実際 - 傷害予防と競技力向上を目的とした運動機能の評価 - 」第15回サッカー医科学研究会，東京，1995.1.

50） 山本利春：「体育大学におけるトレーナー活動と教育」第24回千葉スポーツ医学研究会，千葉，1995.1.

51） 山本利春，吉永孝徳，有馬三郎：「スポーツ選手におけるH/Q比を用いた筋力評価について」第21回日本整形外科スポーツ医学会，幕張，1995.6.

52） 山本利春：「体育大学生における傷害予防のための整形外科的メディカルチェック」第50回日本体力医学会，福島，1995.9.

53） 山本利春，有馬三郎，森川嗣夫，他3名：「高齢剣道高段者の体力特性」第6回日本臨床スポーツ医学会，東京，1995.9.

54） 山本利春，木村恭子，井上哲朗：「異種竹刀競技間（なぎなた・剣道）における体力の比較」第29回日

本武道学会，平塚，1996.9.

55） 山本利春，吉永孝徳，山本正嘉，他4名：「運動後のアイシングがパフォーマンスに及ぼす効果」第51回日本体力医学会，広島，1996.9.

56） 山本利春，金成仙太郎、都所亮介，他2名：「アイソキネティックマシーンにおける機種間の互換性に関する検討」NSCAジャパン第6回総会，東京，1996.11.

57） 山本利春，吉永孝徳，東山真，佐藤哲守：「クーリングダウンとしてのアイシングがパフォーマンスに及ぼす効果」NSCAジャパン第6回総会，東京，1996.11.

58） 山本利春：「体育大学におけるトレーナー教育の必要性 - スポーツ選手の健康管理とトレーナー活動 - 」第9回トレーニング科学研究会，筑波，1997.3.

59） 山本利春，吉永孝徳，有馬三郎，他2名：「競技復帰の可否における瞬時発揮力の重要性 - ジャンプ着地動作機能不全の評価 - 」第23回日本整形外科スポーツ医学会，東京，1997.5.

60） 山本利春，小西由里子，有馬三郎，他3名：「等張性トレーニング用マシーンによる等尺性および等速性最大筋力推定の試み」第52回日本体力医学会，大阪，1997.9.

61） 山本利春，関賢一，茂木邦公，他2名：「トレーニング用マシーンによる等尺性最大筋力推定の試み」NSCAジャパン第7回総会，東京、1997.12.

62） 山本利春：「力の立ち上がりから見たジャンプ障害の機能評価－瞬時発揮筋力の重要性」NSCAジャパン第7回総会，東京、1997.12.

63） 山本利春，池田誠剛，寺本寧則，他2名：「心拍数の回復からみた疲労回復能力の評価」第18回サッカー医・科学研究会，東京，1998.1.

64） 山本利春，宮腰浩一、有馬三郎，他2名：「柔道選手におけるカリフラワーイヤーの実態調査」第24回日本整形外科スポーツ医学会，山梨，1998.9.

65） 山本利春，小粥智浩，小西由里子，他2名：「スポーツ選手における敏捷性評価としての「立位ステッピングテスト」の有用性」第54回日本体力医学会，熊本，1999.10.

66） 山本利春，井上佳子，小西由里子，他3名：「足関節筋力に及ぼすチューブトレーニングの効果」第10回日本臨床学会，東京，1999.11.

67） 山本利春，山本剛央，河谷彰子：「温海水によるジェット水流浴（バンジェバス）の柔軟性及び血流動態に及ぼす効果」第65回日本温泉気候物理医学会，石川，2000.5.

68） 山本利春，澤口ひとみ，和久直樹，他8名：プロ及び大学サッカー選手の体幹筋力，第21回サッカー医・科学研究会，早稲田大学，2001.1.

69） 山本利春，中野江利子，小粥智浩，前河洋一：下肢のアスレティックリハビリテーションにおける過重負荷をコントロールしたトレーニングの応用，第13回トレーニング科学研究会，多摩市，2001.3.

70） 山本利春，片淵健，春本武士：水中の各水深における人体の荷重負荷率，第56回日本体力医学会，仙台，2001.9.

71） Yamamoto T.：「Relationship between hamstring strains and legs muscle strength」International Symposium on “HUMAN & CULTURE” Focuson Sports， Environments and Philosophy ，Yong In University，2003.5.

72） 山本利春，笠原政志，矢後和夫，他3名：「千葉県ジュニア選手医科学サポートシステム」第38回千葉

スポーツ医学研究会，千葉，2005.1.

［共同］

73） 黄川昭雄，山本利春，小山由喜，他2名：「スポーツ傷害予防のための下肢筋力評価」第12回日本整形外科スポーツ医学研究会，東京，1986.7.

74） 黄川昭雄，山本利春，小山由喜，影山滋久：「Cybex Ⅱによる最大筋力評価の試み」第7回西日本臨床スポーツ医学研究会，大阪，1986.11.

75） 山本正嘉，前河洋一，山本利春，他2名：「ハイパワーの持続作業時におけるペース配分の影響」第36回日本体育学会，筑波，1986.11.

76） 大道等，山本利春：「脳卒中患者の脚筋トレーニング機器の開発とその応用」第2回リハ工学会カンファレンス，熱海，1987.8.

77） 坂本静男，山本利春， 黄川昭雄，他2名：「diving reflex試験におけるR‐R間隔と不整脈について」第38回日本体力医学会，沖縄，1987.8.

78） 奥山秀雄，金久博昭，山本利春：「最大努力の脚伸展およびペダリング作業時における筋出力の比較」第38回日本体力医学会，沖縄，1987.8.

79） 黄川昭雄，山本利春，吉永孝徳，小山由喜：「筋出力のコンディショニング‐短期筋力トレーニングの効果について‐」第9回東日本スポーツ医学研究会，東京，1987.10.

80） 坂本静男，山本利春，黄川昭雄，他5名：「体育大学生のdiving reflex試験によるR‐R間隔延長について」第9回東日本スポーツ医学研究会，東京，1987.10.

81） 黄川昭雄，山本利春，坂本静男，小山由喜：「アスレティックリハビリテーションにおける下肢の機能および筋力評価」第8回西日本臨床スポーツ医学研究会，大阪，1987.11.

82） 黄川昭雄，守屋秀繁，黒沢尚，福林哲夫，福岡重雄，山本利春：「筋力回復過程からみた前十字靭帯損傷」第9回東京膝関節会，東京，1988.2.

83） 坂本静男，山本利春，黄川昭雄，他6名：「ダイビング反射試験において心室性調律を示したスポーツマン4例」第82回日本体力医学会関東地方会，勝浦，1988.2.

84） 大道等，山本利春：「水中の歩行および屈伸運動のエネルギー消費量」第83回日本体力医学会関東地方会，東京，1988.6.

85） 大道等，山本利春：「跛行における重心運動の三次元分析」第25回日本リハビリテーション医学会，神奈川，1988.6.

86） 大道等，山本利春：「下肢傷害者歩行の重心分析」第3回リハ工学カンファレンス，富山，1988.8.

87） 坂本静男，武藤正博，山本利春，他2名：「体育大学におけるメディカルチェックとしての潜水反射試験」第39回日本体育学会，福島，1988.10.

88） 水村信二，山本利春，大西暁志，南谷和利：「大学走高跳び選手の踏み切り脚の障害に関する研究」第39回日本体育学会，福島，1988.10.

89） 前河洋一，山本利春，右田武雄，安ヶ平浩：「陸上競技400mにおけるペース配分について」第39回日本体育学会，福島，1988.10.

90） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之，上野真宏：「スポーツ傷害予防のための体育指導者と医師によるメディカルチェック」第10回東日本スポーツ医学研究会，東京，1988.10.

91） 坂本静男，武藤正博，山本利春，他5名：「メディカルチェックとしてのdiving reflex試験の意義」第10回東日本スポーツ医学研究会，東京，1988.10.

92） 坂本静男，武藤正博，山本利春，他5名：「diving reflexによる迷走神経トーヌスの評価法」第39回日本体力医学会，京都，1988.10.

93） 原田昌典，池田毅，黄川昭雄，山本利春，他3名：「ランニングシューズについての一考」第9回西日本スポーツ医学研究会，福岡，1988.11.

94） 上野真宏，山本利春，黄川昭雄，他2名：海水浴場における水難事故と安全対策－房総におけるライフセービングの実状－，昭和63年度第2回千葉県体育学会，船橋，1988.11.

95） 佐々木敦之，山本利春，黄川昭雄，他2名：「スポーツ傷害者の現場復帰と予防対策 - 国際武道大学におけるC.C.R.方式について - 」昭和63年度第2回千葉県体育学会，船橋，1988.11.

96） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之：「リハビリテーションにおけるトレーニング処方の実際」第1回トレーニング研究会，東京，1989.1.

97） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之，他4名：「腰部障害のバイオメカニズム - オムニトロンによる体幹筋力機能評価」第15回日本整形外科スポーツ医学会，札幌，1989.7.

98） 前河洋一，山本利春，右田武雄，他2名：「400m走のsplit timeに関する考察」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

99） 小林敬和，水村信二，山本利春：「八種競技選手の競技成績に関する分析的研究」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

100） 加藤知己，内匠屋潔，山本利春，他2名：「幼児における下肢形態 - その実態および運動能力との関連 - 」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

101） 桜井智野風，細谷真澄，山本利春：「十種競技選手の競技会における栄養摂取に関する調査研究」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

102） 繁田進，有吉正博，山本利春，他2名：「十種競技選手のタレント発掘に関する一考察 - 体格及び下肢筋力に着眼して - 」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

103） 武藤正博，山本利春，黄川昭雄，他2名：「体育大学生における自覚症状と健診結果との比較検討」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

104） 水村伸二，小林敬和，山本利春，吉儀宏：「種目別貢献度からみた十種競技選手の競技成績に関する分析的研究 - 最近および10年前における傾向の比較 - 」第40回日本体育学会，横浜，1989.10.

105） 佐々木敦之，黄川昭雄，山本利春，吉永規生：「スポーツ障害の種目特異性からみた障害発生要因に関する考察」第40回日本体力医学会，札幌，1989.9.

106） 村永信吾，梅田雅宏，山本利春：「In Vivo ^{31}P － NMRからみた虚血下電気刺激の無酸素性代謝に及ぼす影響について」第40回日本体力医学会，札幌，1989.9.

107） 坂本静男，武藤正博，山本利春，他2名：「Diving reflex試験における息こらえ時間と浸水中最長R-R間隔」第40回日本体力医学会，札幌，1989.9.

108） 沢田亨，山本利春：「勤労者の腰部障害の実態」第88回日本体力医学会関東地方会，東京，1990.3.

109） 水村信二，山本利春：「走高跳（背面跳）における踏切り動作と足関節障害との関係」第10回日本バイオメカニクス学会，勝浦，1990.5.

110） Kigawa A.，Yamamoto T.，Xu T.，et al：「Biomechanisum of low back pain」The First Joint Meeting，Kossm-Jossm，1990.6.

111） 梅田雅宏，渡辺小百合，矢野昌男，村永信吾，大内敏宏，徳丸阿耶，山本利春：「In Vivo^{31}P－MRSによる骨格筋の嫌気性代謝能の評価（Ⅱ）」第 回MR学会， 1990.

112） 村永信吾，梅田雅宏，塙小百合，山本利春：「In Vivo^{31}P－MRSより見た無酸素的環境下での運動のエネルギー代謝に及ぼす影響について」第25回日本理学療法士学会，札幌，1990.5.

113） 黄川昭雄，難波寿美夫，山本利春，徐涛：「下肢の運動能力・機能の測定および評価と訓練のための装置GT160の開発について」第15回運動療法研究会，倉敷，1990.7.

114） 黄川昭雄，山本利春，佐々木敦之，他2名：「機能的筋力測定・評価法－体重支持指数（WBI）有効性と評価の実際」第16回日本整形外科スポーツ医学会，東京，1990.7.

115） 坂本静男，山本利春，武藤正博，朝日洋一：「肥満スポーツマンの実態と肥満スポーツマンに対する運動負荷試験実施の意義」第45回日本体力医学会，福岡，1990.9.

116） 宮腰浩一，山本利春：「柔道教室を通した児童の体力づくりの有効性」第23回日本武道学会，東京，1990.9.

117） 坂本静男，須金文子，吉野敏子，山本利春，池上正記：「肥満学生の実態把握および運動負荷試験の実施」第28回全国大学保健管理研究集会，東京，1990.10.

118） 桜井智野風，細谷真澄，山本利春：「心拍数からみた十種競技中の運動強度」第41回日本体育学会，横浜，1990.10.

119） 水村信二，山本利春，南谷和利：「バレーボール選手における膝関節障害の発生要因に関する研究」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第8回研修会，東京，1990.12.

120） 伊東慶子，村永信吾，吉田晋，山本利春：「腰痛における治療体操のための効果的ストレッチングの検討－左右差に着目して－」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第8回研修会，東京，1990.12.

121） 小林敬和，山本利春：「十種競技選手のトレーニングと体力的資質」第3回トレーニング科学研究会，山形，1991.1.

122） 中島一郎，山本利春：「海水浴場における水難事故防止体制に関する意識調査 - 房総地域の管理者を対象として - 」平成3年度第1回千葉県体育学会，千葉，1991.6.

123） 小峯力，山本利春，中見隆男，小田敏彰：「「ライフセービング」競技会に関する考察」第42回日本体育学会，富山，1991.10.

124） 中見隆男，山本利春，小峯力：「海浜における安全対策システムに関する一考察」第42回日本体育学会，富山，1991.10.

125） 坂本静男，山本利春，朝日洋一，他4名：「女性市民スポーツ愛好家における冠危険因子保有状況」第42回日本体育学会，富山，1991.10.

126） 坂本静男，山本利春，尾方啓純：「超肥満選手の体脂肪率測定法の検討」第46回日本体力医学会，金沢，1991.10.

127） Kigawa A.，Yamamoto T.，Xu T.：「A New Standerd Functional Evaluation For Lower Extremities in Orthopedics」The American Orthopedic Society For Sports Medicine，Kauai，1991.11.

128） 新井和博，村永信吾，山本利春：「Isokinetic machineにおける最高速度を基準とした至適負荷強度設定についての試み」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会弟9回研修会，東京，1991.12.

129） 平野清孝，村永信吾，山本利春：「テーピングの足関節に及ぼす影響に関する機能形態学的研究」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会弟9回研修会，東京，1991.12.

130） 尾方啓純，山本利春：「腰痛予防のための上体起こし運動の客観的評価について」スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会弟9回研修会，東京，1991.12.

131） 小西由里子，村永信吾，他7名，山本利春：「Isokinetic machineにおける至摘運動 - 負荷設定基準の検討 - 第1報 - 」第27回日本理学療法士学会，長崎，1992.5.

132） 山本正嘉，山本利春：「ストレッチング，スポーツマッサージ，ホットパック，軽運動が血中乳酸および作業能力の回復に及ぼす効果」第47回日本体力医学会，山形，1992.9.

133） 坂本静男，山本利春，金久博昭，他3名：「肥満体育大学生の体組織と脂質代謝について」第3回日本臨床スポーツ医学会，大阪，1992.10.

134） 坂本静男，山本利春，金久博昭：「肥満体育学生の体組成と脂質代謝につて」第3回日本臨床スポーツ医学会，大阪，1992.10.

135） 水村信二，小林敬和，山本利春：「十種競技選手の種目別競技力評価－単一種目選手の競技記録との関連から－」第43回日本体育学会，東京，1992.12.

136） 前河洋一，山本正嘉，山本利春，安ケ平浩：「箱根駅伝選手の無酸素性作業閾値」第43回日本体育学会，東京，1992.12.

137） 坂本静男，山本利春，第43回日本体育学会，東京，1992.12.

138） 坂本静男，山本利春，新井重信，他2名：「体育大学生における肥満および脂質代謝に関する検討」第43回日本体育学会，東京，1992.12.

139） 宮腰浩一，山本利春，柴田道往：「柔道選手におけるカリフラワーイヤーの実態」第26回日本武道学会，勝浦，1993.9.

140） 尾方啓純，山本利春：「腰痛予防のための体幹筋力評価法に関する研究 - Sit-up Testの妥当性について - 」第48回日本体力医学会，徳島，1993.9.

141） 荒井宏和，河野一郎，山本利春，小峯力：「海浜における活動期間中のライフセーバーのコンディションについて，第48日本体力医学会，徳島，1993.9.

142） 井上哲朗，山本利春，蒔田実，他3名：「剣道競技者の等速筋力」第26回日本武道学会，勝浦，1993.9.

143） 越野忠則，石井兼輔，山本利春，山本正嘉：「外人柔道選手の筋力特性」第26回日本武道学会，勝浦，1993.9.

144） 山本正嘉，山本利春，湯田一弘，安ケ平浩，前河洋一，岩壁達男，金久博昭：「自転車エルゴメーターの間欠的な全力運動時の発揮パワーによる無酸素性，有酸素性作業能力の間接評価テスト」第44回日

本体育学会，大阪，1993.11.

145） 斉藤雅彦，山田幸一，中村悦夫，山本利春，山本正嘉：「等速性腕伸展パワー測定装置の開発」第6回トレーニング科学研究会，名古屋，1994.1.

146） 山本正嘉，山本利春，井上哲朗，他3名：「等速性腕伸展パワー測定装置の開発：妥当性，信頼性および標準値」第12回バイオメカニクス学会，東京，1994.5.

147） 荒井宏和，河野一郎，山本利春，他2名：「海浜におけるライフセービング活動について」第49回日本体力医学会，名古屋，1994.9.

148） 有馬三郎，本望潤，村永信吾，山本利春，他2名：「大学柔道選手の膝内側側副靭帯損傷についての検討」第49回日本体力医学会，名古屋，1994.9.

149） 坂本静男，山本利春：「高齢者高段位剣道師範家に対するメディカルチェックの重要性」第45回日本体育学会，山形，1994.10.

150） 有馬三郎，山本利春，村永信吾，他4名：「女子柔道選手の膝関節靭帯損傷の受傷状況と予防の可能性について」第5回日本臨床スポーツ医学会，徳島，1994.11.

151） 増田雄一，外館比呂光，山本利春，他3名：「日本陸連医事委員会トレーナー部活動報告」スポーツ選手のためのリハビリテーション学会第12回研修会，川崎，1994.11.

152） 曽根伸明，山本利春，山本正嘉，他3名：「アメリカンフットボール選手における体力特性 - 競技力の異なる2チームの測定結果から - 」NSCAジャパン第4回総会，東京，1994.11.

153） 斉藤雅彦，山本正嘉，山本利春，井上哲朗：「等速性腕および脚伸展パワー測定装置の開発；妥当性、信頼性および標準値」NSCAジャパン第4回総会，東京，1994.11.

154） 山本正嘉，山本利春，湯田一弘：「間欠的パワーテストを用いたサッカー選手の体力評価」第15回サッカー医科学研究会，東京，1995.1.

155） 坂本静男，山本利春，小峯直総：「スポーツ選手の海外遠征時の精神的・肉体的疲労の検討」第3回日本運動生理学会，東京，1995.5.

156） 有馬三郎，山本利春，中西俊郎，他2名：「前十字靭帯再建術後早期の等速性訓練の至適速度について」第21回日本整形外科スポーツ医学会，幕張，1995.6.

157） 井上哲朗，山本利春，他2名：「高齢剣道実施者の体力特性」第28回日本武道学会，大阪，1995.6.

158） 有馬三郎，白土貴史，山本利春，他3名：「高齢剣道実施者の整形外科的メディカルチェック」第50回日本体力医学会，福島，1995.9.

159） 井上哲朗，山本正嘉，山本利春，他2名：「新しく開発された等速性脚伸展パワー測定装置の標準値の作成」第46回日本体育学会，群馬，1995.9.

160） 有馬三郎，白土貴史，山本利春，他2名：「大学柔道選手の肩鎖関節損傷の受傷状況と復帰度について」第6回日本臨床スポーツ医学会，東京，1995.10.

161） 有馬三郎，山本利春，吉永孝徳：「柔道選手の膝関節靭帯損傷の受傷状況と予防の可能性について」NSCAジャパン第5回総会，東京，1995.11.

162） 渡辺美和，山本利春，山本正嘉：「陸上競技選手における種目別筋パワー特異性について」NSCAジャパン第5回総会，東京，1995.11.

163） 伊藤衛，小松法子，山本利春：「サーキットトレーニング時のMaximum Repetitionsを利用したコンディショニング管理の試み」NSCAジャパン第5回総会，東京，1995.11.

164） 井上哲朗，山本正嘉，山本利春，斉藤雅彦：「体幹の伸展、屈曲力測定装置の開発と測定方法の検討」第57回日本体育学会，千葉，1996.9.

165） 井上哲朗，山本利春，山本正嘉：「剣道競技者の等速性肘関節伸展・屈曲時におけるピークトルク発揮角度の競技力特性」第29回日本武道学会，平塚，1996.9.

166） 有馬三郎，宇津木清美，白戸貴史，山本利春，他3名：「両膝前十字靭帯不全、右反復性肩関節脱臼、左肘関節側方脱臼骨折から競技レベルに復帰した大学柔道選手の例」第51回日本体力医学会，広島，1996.9.

167） 大西新介，石川信，山本利春：「CYBEX770-NORM,CYBEX6000,CYBEX Ⅱのデータ互換性の検討」第47回北海道理学療法士学会，北見，1996.11.

168） 有馬三郎，宇津木清美，白戸貴史，山本利春，吉永孝徳：「当医院におけるアスレティックリハビリテーションの紹介 - 多関節傷害から競技レベルに復帰し得た1例から - 」NSCAジャパン第6回総会，東京，1996.11.

169） 斉藤雅彦，山本正嘉，山本利春，井上哲朗：「体幹の伸展および屈曲力測定装置の開発」NSCAジャパン第6回総会，東京，1996.11.

170） 安松裕城，山本利春，池田誠剛，他2名：「Jリーグユース選手における体力測定の意義と活用」第17回サッカー医・科学研究会，筑波，1997.1.

171） 小西由里子，山本利春，有馬三郎，他2名：「スポーツ傷害発生要因の行動科学的症例検討」第52回日本体力医学会，大阪，1997.9.

172） 深山元良，小峯直総，山本利春，荒井宏和：海水浴場における溺水事故に関する研究 - ライフセーバーによるレスキューレポートの分析から - 」第52回日本体力医学会，大阪，1997.9.

173） 小西由里子，山本利春，有馬三郎，他2名：「スポーツ傷害発生における身体的・心理社会的要因について - ACL損傷の2症例 - 」NSCAジャパン第7回総会，東京，1997.12.

174） 平治郎，菅原岳人，都所亮介，山本利春，他3名：「サッカー選手におけるアクア・コンディショニングの試み - タラソテラピーを用いたアクティブレストの実践例より - 」NSCAジャパン第7回総会，東京，1997.12.

175） 池田誠剛，山本利春，島村芳崇，他2名：「体脂肪率の変動からみたサッカー選手のコンディショニング」第18回サッカー医・科学研究会，東京，1998.1.

176） 都所亮介，山本利春，大道等：「同一社製の新旧等速性筋力計を用いた脚筋力測定値の比較」第112回日本体力医学会関東地方大会，東京，1998.3.

177） 宮崎善幸，山本利春，成澤三雄：「ラグビー選手におけるポジション別にみた下肢の筋パワー特性」第10回トレーニング科学研究会，東京，1998.5.

178） 東山真，山本利春，大道等：「足関節捻挫の発生状況に関する問診調査」平成10年度第1回千葉県体育学会，千葉，1998.6.

179） 井上佳子，山本利春：「足関節におけるチューブを用いた筋力トレーニングの効果」NSCAジャパン第

8 回総会，東京，1998.8.
180） 寺本寧則，山本利春，前川洋一：「膝関節障害を有するスポーツ選手へのリハビリテーショントレーニングの実践例 - 大学女子長距離選手におけるランニング障害の一例 - 」NSCA ジャパン第 8 回総会，東京，1998.8.
181） 向康徳，斉藤さおり，横田優子，佐藤美紗，山本利春：「タラソテラピーにおけるコンディショニングの効果」NSCA ジャパン第 8 回総会，東京，1998.8.
182） 深山元良，小峯直総，山本利春：「海水浴場における溺水事故に関する研究 - ライフセーバーによるレスキューレポートの分析から - 」NSCA ジャパン第 8 回総会，東京，1998.8.
183） 寺本寧則，山本利春，前川洋一：「女子長距離選手のアスレティックリハビリテーションの実践例 - マルアライメントを有する選手の症例 - 」第 1 回陸上競技の医科学・コーチング国際会議，東京，1998.8.
184） 井上哲郎，三村由紀，山本利春：「マウスプロテクター装置が筋パワーに及ぼす影響 - 大学空手道部員を対象として - 」第 31 回日本武道学会，東京，1998.9.
185） 都所亮介，山本利春，大道等：「同一社製アイソキネティックマシーンにおけるデータ互換性の検討」第 53 回日本体力医学会，横浜，1998.9.
186） 鈴木由紀子，小西由里子，山本利春，大道等：「運動に伴う関節可動域の変動と筋硬度との関連性」第 53 回日本体力医学会，横浜，1998.9.
187） 東山誠，山本利春，大道等：「足関節捻挫の既往歴が外がえし筋力に及ぼす影響」第 53 回日本体力医学会，横浜，1998.9.
188） 鈴木由紀子，小西由里子，山本利春，大道等：「「筋硬度」測定における再現性の検討―柔軟性評価への応用―」日本バイオメカニクス学会，山梨，1998.9.
189） 鈴木由紀子，小西由里子，山本利春，大道等：「無酸素的運動が下肢の「柔軟性」に及ぼす影響」第 49 回日本体育学会，愛媛，1998.10.
190） 東山真，山本利春，大道等：「競技種目別にみた足関節筋力の比較」第 49 回日本体育学会，愛媛，1998.10.
191） 都所亮介，山本利春，大道等：「異なる等速性筋力計による測定値の相互較正方法」第 49 回日本体育学会，愛媛，1998.10.
192） 宮崎善幸，山本利春，安ヶ平浩，他 2 名：「ラグビー選手のシーズン中におけるハイパワー持久力のトレーニング効果」平成 10 年度第 2 回千葉県体育学会，千葉，1998.12.
193） 西林和彦，山本利春，森下徳顕，他 2 名：「サッカー選手のポジション別体力特性 - 筋パワーの評価を中心に - 」第 19 回サッカー医・科学研究会，東京，1999.1.
194） 立木幸敏，山本利春，雨宮佳美：「合気道における傷害の発生と傷害予防に関する実態調査」第 32 回日本武道学会，所沢，1999.9.
195） 西林和彦，山本利春，湯田一弘，成澤三雄：「競技レベルからみたサッカー選手のポジション別体力特性」第 50 回日本体育学会，東京，1999.10.
196） 小粥智浩，山本利春，宮崎善幸，矢野由治：「間欠的ペダリングテストの評価法に関する - 考察 - 低下

率に着目して」第50回日本体育学会，東京，1999.10.

197） 宮崎善幸，山本利春，安ヶ平浩，他2名：「「期分け」の観点からみたラグビー選手の下肢筋パワーの変化」第50回日本体育学会，東京，1999.10.

198） 小西由里子，山本利春，中村豊，他3名：「スポーツ傷害予防コーピング・スキル尺度の開発」第50回日本体育学会，東京，1999.10.

199） 宮崎善幸，山本利春，安ヶ平浩，他2名：「競技レベルの異なる大学・社会人ラグビー選手の下肢筋パワー」第7回日本運動生理学会，東京，1999.10.

200） 小西由里子、山本利春、中村豊，他3名：「スポーツ傷害原因帰属尺度の試作」第54回日本体力医学会，熊本，1999.10.

201） 宮崎善幸，山本利春，安ヶ平浩，他2名：「ラグビー選手の試合前期／後期における筋パワーの変化」第54回日本体力医学会，熊本，1999.10.

202） 小粥智浩，山本利春，西林和彦，小西由里子：「立位ステッピングテストの成績からみた球技系選手の体力特性」第54回日本体力医学会，熊本，1999.10.

203） 小粥智浩，山本利春，小西由里子：「スポーツ選手における「素早い動作」の評価法―「立位ステッピングテスト」の有用性」NSCAジャパン第9回総会，東京，1999.11.

204） 祢津雅彦，東山真，吉田昌広，有馬三郎，山本利春，小西由里子：「体育学生に対する膝蓋腱を用いた前十字靭帯再建術後のリハビリテーション・プログラムの紹介」NSCAジャパン第9回総会，東京，1999.11.

205） 向康徳，花岡洋子，古山裕子，横田優子，冠木佳子，佐藤美砂，山本利春：「スポーツ選手における水中でのリコンディショニングの実践例」NSCAジャパン第9回総会，東京，1999.11.

206） 内田直人，山本利春，小峯直総：「長時間に渡る心肺蘇生法実施では蘇生技術はどの程度低下するのか？」平成11年度第2回千葉県体育学会，千葉大学，1999.12.

207） 菅原洋輔，山本利春，成澤三雄：「関節可動域及び周径囲の左右差からみた剣道選手の競技特性」第55回日本体力医学会大会，富山市，2000.9.

208） 小粥智浩，山本利春，西林和彦，湯田一弘：「サッカー選手における敏捷性評価としての「立位ステッピングテスト」の有効性」第20回サッカー医・科学研究会，東京，2000.1.

209） 大塚慶輔，小西由里子，小粥智浩，山本利春：「小学生サッカー選手の敏捷性評価における立位ステッピングテストの有効性」第12回トレーニング科学研究会，鹿屋，2000.3.

210） 小粥智浩，山本利春，渋川賢一，他2名：サッカー選手におけるダッシュ能力，第21回サッカー医・科学研究会，早稲田大学，2001.1.

211） 西林和彦，山本利春，湯田一弘，成澤三雄：役割の異なる同一ポジション間での体力比較，第21回サッカー医・科学研究会，早稲田大学，2001.1.

212） 菅原洋輔，山本利春，蒔田実，他4名：日韓大学剣道選手における運動機能の比較～学術交流プロジェクトの一環として～，日本武道学会第34回大会，筑波大，2001.9.

213） 石山信男，和久貴洋，山本利春，他3名：ハーフタイムにおけるアイシングがパフォーマンスに及ぼす影響，第56回日本体力医学会，仙台，2001.9.

214） 小粥智浩，山本利春，小林啓三，他4名：剣道選手における競技特性を考慮した体力測定の試み，第56回日本体力医学会，仙台，2001.9.

215） 菅原洋輔，成澤三雄，山本利春：剣道選手における下肢の形態および機能特性～アキレス腱傷害予防の観点から～，第56回日本体力医学会，仙台，2001.9.

216） 高橋健一，山本利春，成澤三雄：体脂肪の蓄積を想定した重量負荷がラグビー選手のパフォーマンスに与える影響，第56回日本体力医学会，仙台，2001.9.

217） 小粥智浩，山本利春：サッカー選手における体幹筋力，NSCAジャパンカンファレンス，早稲田大，2001.9.

218） 村山光義，沢井史穂，佐々木玲子，望月康司，山本利春：長時間の運動実施に伴う下腿筋の筋硬度変化～サバイバルエアロビクス大会参加時の事例報告～，第52回日本体育学会，北海道，2001.10.

219） 藤村鉄平，山本利春，大道等：「サッカー・ヘディング動作のバイオメカニクス」第45回日本女子体育連盟卒業論文・修士論文発表会，2002.2.

220） 中野江利子，山本利春，成澤三雄，前河洋一：「陸上競技中長距離走者における脚筋力とランニング障害の関連性」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

221） 小粥智浩，山本利春，松村佳隆：「バスケットボール選手の敏捷性能力に対するラダートレーニングの効果」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

222） 加藤義明，山本利春，成澤三雄：「肩甲帯周囲筋群の筋持久力の評価」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

223） 岩垣光洋，山本利春，成澤三雄：「ソフトボール選手における素早い動きの評価とパフォーマンスの関係」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

224） 片平誠人，山本利春，南谷和利：「冷水浴・温水浴・交代浴が握力における作業能力の回復過程に及ぼす影響」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

225） 伊藤衛，杉浦雄策，山本利春：「スポーツ外傷・障害経験者における実態と意識との関連性」第57回日本体力医学会，高知，2002.9.

226） 関賢一，明石渡海男，有馬三郎，山本利春：「医療法第42条施設におけるリコンディショニング」NSCAジャパンカンファレンス，東海大，2002.12.

227） 伊藤衛，山本利春：「超高純度ゲルマニウム粒が脚の筋力及び柔軟性に及ぼす影」第58回日本体力医学会，静岡，2003.9.

228） 太田千尋，山本利春：「高校生を対象とした整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害への予防対策を検討～」第58回日本体力医学会，静岡，2003.9.

229） 笠原政志，山本利春：「アクティブレストにおけるストレッチングとアイシングの併用及び順序が疲労回復効果に与える影響」第58回日本体力医学会，静岡，2003.9.

230） 片平誠人，山本利春：「異なる時間の冷水浴が握力における作業能力の回復過程に及ぼす影響」第58回日本体力医学会，静岡，2003.9.

231） 関賢一，祢津雅彦，山本利春，他4名：「15秒上体起こしテストの妥当性について」NSCAジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

232） 太田千尋，山本利春：「エリートサッカー選手とエリートラグビー選手の体力からみた競技特性の検討」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

233） 岩垣光洋，山本利春：「方向転換を伴う走能力に影響を与える因子，NSCA ジャパンカンファレン」早稲田大学，2003.11.

234） 下条厚治，祢津雅彦，明石渡海男，山本利春：「V1 リーグ男子バレーボールチームにおける体力測定とストレングス＆コンディショニング」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

235） 笠原政志，山本利春，徳永文利，古賀美那子：「競技レベルの差異からみた女子バレーボール選手の体力特性」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

236） 佐藤洋二郎，山本利春：「激運動後に行う心肺蘇生法の技術に関する研究～ガイドライン 2000 による技術改訂が及ぼす影響～」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

237） 北崎雅代，山本利春：「競技会におけるトレーナーステーション活動とトレーナー教育」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

238） 金成仙太郎，祢津雅彦，山本利春，他 4 名：「簡易体力テストを用いた健康づくり指導の試み」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2003.11.

239） 岩垣光洋，山本利春，成澤三雄：「多方向への方向転換を伴う疾走能力に下肢筋力が及ぼす影響」日本体育学会第 55 回大会，2004.9.

240） 笠原政志，山本利春：「スタビリティーシステムを用いた各種スポーツ選手の動的平衡機能」第 59 回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

241） 加藤義明，成澤三雄，山本利春：「成長期における上肢の筋柔軟性と傷害との関連性に関する研究」第 59 回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

242） 伊藤衛，山本利春：「超高純度ゲルマニウムが上腕運動能力に及ぼす効果」第59回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

243） 片平誠人，山本利春：「交代浴における時間配分の違いが疲労した握力の回復過程に及ぼす影響」第 59 回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

244） 太田千尋，山本利春，赤城順子，斉藤訓英：「足関節テーピングが運動能力に及ぼす影響」第 59 回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

245） 岩垣光洋，山本利春，成澤三雄：「多方向への方向転換を伴う疾走能力に方向転換時の床反力が及ぼす影響」第 59 回日本体力医学会大会，埼玉，2004.9.

246） 伊藤マモル，吉富賢一，河本悦子，坪井友里，川村久洋，山本利春：「超高高純度半導体ゲルマニウムが上腕二頭筋の筋持久力に及ぼす効果」第 7 回日本補完代替医療学会学術集会，石川，2004.10.

247） 河田絹一郎，小林規，山本利春：「スキー競技選手における傷害の特徴および受傷後のRICE処置の実施状況」北海道体育学会研究大会，札幌，2004.12.

248） 笠原政志，山本利春：「投球障害スクリーニングのための肩関節可動域簡易テストの意義～指椎間距離測定の有効性～」NSCA ジャパンカンファレンス，早稲田大学，2004.12.

249） 笠原政志，山本利春：「千葉県ジュニア選手におけるコンディショニングの必要性～スポーツ傷害相談の結果から～」第 38 回千葉スポーツ医学研究会，千葉，2005.1.

250） 岩垣光洋，山本利春，中野江利子：「中学校陸上競技大会におけるトレーナーステーション活動報告」第38回千葉スポーツ医学研究会，千葉，2005.1.

251） 太田千尋，山本利春：「高校生対象の整形外科的メディカルチェックの追跡調査～スポーツ傷害予防へのアプローチ～」第38回千葉スポーツ医学研究会，千葉，2005.1.

社会における活動

［主に公的な講演，講習会関係］

1986.4　千葉県八街町スポーツ指導者講習会.「スポーツにおける事故の原因，予防，応急処置」

1986.7　日本赤十字社救急法正規講習会.「救急法救急員資格認定講習」

1987.12　千葉県体育指導委員研修会.「スポーツ障害の予防」

1988.1　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「スポーツ傷害予防のための正しい知識と対策」

1988.2　日本赤十字社救急法正規講習会.「救急法救急員資格認定講習」

1988.3　千葉県鎌ケ谷市スポーツ指導者研修会.「スポーツ指導の際，考えられるケガとその処置」

1988.11　静岡県御殿場市スポーツ医学講演会.「テーピングの方法について」

1988.12　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「スポーツ障害予防のための正しい指導」

1989.2　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「ストレッチングとスポーツマッサージ」

1989.2　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「トレーニング方法」

1989.2　（財）日本体育協会公認C級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（救急蘇生術）」

1989.4　千葉県船橋市小・中・養護学校運動部活動指導者研修会.「運動部活動を開始するにあたってのメディカルチェック」

1989.9　（財）日本体育協会公認C級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（救急蘇生術）」

1989.12　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「スポーツ障害予防のための正しい指導」「心肺蘇生法」「スポーツマッサージ，ストレッチング」「健康管理のための体力テストの方法」

1990.3　第2回国際武道文化セミナー.「ケガの予防とその処置」

1990.6　全国地域社会武道指導者研修会.「トレーニング法」「テーピング」

1990.6　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「応急処置とテーピング」

1990.7　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「心肺蘇生法」

1990.7　千葉県高校体育連盟第3ブロック研修会.「救急処置，スポーツマッサージ」

1990.7　日本健康増進財団公認温泉利用指導者研修会.「水中運動の理論・実習」

1990.7　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会夏期合宿講座.「スポーツ選手の競技復帰と体力」「スポーツ選手の体力測定と評価」

1990.8　（財）日本体育協会公認C級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（救急蘇生術）」

1990.9　（財）日本体育協会公認B級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（救急蘇生術）」

1990.10　静岡県西伊豆町健康まつり.「スポーツ障害予防教室」

1990.10　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「現場における足関節障害の管理」

1990.11　第2回日本ライフセービング・リーダーズキャンプ.「ライフセービングにおけるファーストエイド」

1990.11　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「現場でできる体力測定」

1990.11　日本健康開発財団ヘルスケアトレーナー研修会.「水中運動の講義・実技」

1991.2　西伊豆町教育研究会，教育講演会.「子どものからだとスポーツの指導」

1991.2　日本赤十字社救急法正規講習会.「救急法救急員資格認定講習」

1991.2　日本理学療法士協会第1回健康増進研修会.「運動処方に必要な体力測定」
1991.3　第3回国際武道文化セミナー.「ケガの予防とその処置」
1991.3　東京都教育文化財団卓球指導者研修会.「障害の予防と発生時の対応」
1991.4　千葉県船橋市運動部活動指導者研修会.「テーピングの意義と実施上の留意点」
1991.8　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「大学における怪我の管理」
1991.8　National Strength & Conditioning Association Japan（NSCA ジャパン）記念シンポジウム：「これからのストレングスとコンディショニングの在り方」
1991.9　日本武道国際協会第34回例会.「武道における傷害に対する応急処置と予防対策」
1991.9　川崎市婦人の健康づくり推進員養成教室.「なぜ健康づくり運動が必要なのか」
1991.9　（財）日本体育協会公認C級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（救急蘇生術）」
1991.9　順天堂スポーツ医学研究会.「心肺蘇生法と患者運搬法」
1991.10　夷隅地区労働教育講座.「健康と体力づくり－腰痛予防対策－」
1991.10　日本赤十字社蘇生法正規講習会.「蘇生法救急員資格認定講習」
1991.11　第9回全国なぎなた指導者研修会「トレーニング法」
1991.12　日本赤十字社蘇生法正規講習会.「蘇生法救急員資格認定講習」
1992.1　富山県黒部市スポーツ少年団指導者研修会.「発育期にある子供のスポーツ障害と予防対策」
1992.2　川崎市健康づくりのための運動普及推進員教育事業.「運動生理学の基礎」
1992.2　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「救急法：心肺蘇生法・テーピング」
1992.3　関東学生陸上競技連盟春季長距離合宿研修会.「ランニング障害の予防と対策」
1992.3　第10回全国学生なぎなた研修会.「トレーニング法」
1992.3　第4回国際武道文化セミナー.「ケガの予防とその処置」
1992.3　日本陸上競技連盟全日本ジュニア強化合宿研修会.「傷害の予防と対策」
1992.3　勝浦市健康づくり講習会.「健康ウォーキングの実際」
1992.3　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「スポーツ種目とトレーニングの実際」
1992.3　日本赤十字社蘇生法正規講習会.「蘇生法救急員資格認定講習」
1992.5　夷隅郡市栄養改善会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」
1992.6　全国地域社会武道指導者研修会.「テーピング」
1992.7　千葉県八千代市教育研究会.「テーピング」
1992.7　第1回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「基礎解剖学；骨・関節系」「現場における救急法」
1992.7　勝浦市健康運動講習会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」
1992.8　全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「ケガの予防，リハビリを中心としたトレーニング法」
1992.8　勝浦市集団給食施設従事者研修会.「健康づくりのための運動習慣の実践について」
1992.9　川崎市婦人の健康づくり推進員養成教室.「なぜ健康づくり運動が必要なのか」
1992.10　千葉県スポーツプログラマー等養成講習会.「スポーツと理学的処置：スポーツマッサージ」
1992.10　夷隅町老人保健事業脂質教室.「高コレステロール予防のための運動」
1992.10　日本赤十字社蘇生法正規講習会.「蘇生法救急員資格認定講習」

1992.11　木曽郡町村記念事業講演会.「競技力向上に必要なスポーツ医学」

1992.11　競技力向上のためのトレーニング指導者研修会.「競技を分析するⅠ.バイオメカニクスの視点から」「バイオメカニクスの視点からトレーニングメニューを考える」

1992.11　NSCAジャパンストレングス＆コンディショニングカンファレンス.「スポーツ傷害予防のための体力測定と運動機能評価」

1992.11　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「スポーツアイシング」

1993.1　勝浦市健康運動講習会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」

1993.2　川崎市健康づくりのための運動普及推進員教育事業.「運動生理学の基礎」

1993.2　千葉県船橋市スポーツ健康大学.「救急法：心肺蘇生法・テーピング」

1993.3　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「トレーナーが現場で必要とするもの」

1993.3　第11回全国学生なぎなた研修会.「トレーニング法」「テーピング」

1993.3　松尾市健康運動講習会.「手軽にできる健康づくり運動」

1993.3　茂原市健康づくり教室.「健康づくりのための運動のすすめ」

1993.4　NSCA ジャパンセミナー.「スポーツ現場で役立つ体力測定とは」

1993.5　柏市生涯スポーツ指導者養成講習会.「スポーツのケガとその処置」

1993.6　千葉県教育委員会中高年者スポーツ指導者講習会.「スポーツマッサージ」

1993.6　茂原市健康づくり教室.「健康づくりのための運動」

1993.7　千葉県スポーツプログラマー等養成講習会.「スポーツ医学実習，現場における救急処置」

1993.7　第2回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「現場における救急法の実際」

1993.8　全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1993.8　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会夏期合宿講座.「トレーニングとスポーツ外傷」

1993.8　NSCA ジャパンセミナー.「リコンディショニング－下肢－」

1993.9　千葉県整形外科医会兼千葉大学整形外科卒後研修会.「スポーツリハビリテーションの基本」

1993.9　川崎市婦人の健康づくり推進員養成教室.「なぜ健康づくり運動が必要なのか」

1993.10　千葉県教育委員会中高年者スポーツ指導者講習会.「スポーツマッサージ」

1993.10　勝浦市健康運動講習会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」

1993.10　千葉県教育委員会中高年者スポーツ指導者講習会.「スポーツマッサージ」

1993.10　富山県体力つくり運動指導者講習会.「スポーツ傷害対処法」「スポーツ傷害の予防」

1993.10　山梨県スポーツ鍼灸師認定講習会.「スポーツマッサージ」

1993.11　熊本県トレーニング指導者講習会.「スポーツ障害と運動療法」

1993.12　浦安市体育協会研修会.「スポーツマッサージ・ストレッチング」

1993.12　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「膝障害の予防とリハビリ」

1994.1　中京大学アスレティックトレーナーワークショップ.「日本におけるトレーナーの現状について」「スポーツ傷害の発生要因と予防対策について」

1994.1　スポーツ栄養ワークショップ.「スポーツ関連の仕事に就くために～トレーナーの仕事～」

1994.1　久留米大学体育会常任委員会トレーニングセミナー.「スポーツ傷害の予防とアスレティックリハ

ビリテーション」

1994.2　浦安市スポーツ指導者養成講座.「救急法：心肺蘇生法」

1994.2　勝浦市健康運動講習会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」

1994.3　第12回全国学生なぎなた研修会.「スポーツ傷害の予防とコンディショニング」

1994.3　第6回国際武道文化セミナー.「スポーツ現場における救急法」

1994.3　日本赤十字社応急救護処置指導者講習会.「心肺蘇生法」

1994.6　大原町保健部会研修会.「スポーツ障害について」

1994.7　第3回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「現場における救急法の実際」

1994.7　第2回千葉ふる里村スポーツ医学セミナー（千葉スポーツ医学研究会主催）.「アスレチックリハビリテーションの実際」

1994.7　千葉県布施学校組合教育委員会家庭教育学級講演.「子供の運動・スポーツとけが」

1994.7　筋出力セミナー－筋の科学と臨床への応用－.「スポーツ現場における筋機能評価の留意点」

1994.8　第12回全国大学柔道指導者研修会.「スポーツ障害の予防とコンディショニング」

1994.8　第14回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1994.8　千葉県スポーツプログラマー等養成講習会.「現場における救急処置：心肺蘇生法」

1994.8　千葉県教育研究会保健部研修会.「スポーツ障害の対処法」

1994.8　NSCAジャパン新宿区スポーツ振興財団共催セミナー.「サッカー選手のための体力測定とコンディショニング」

1994.10　勝浦市健康運動講習会.「健康づくりのための運動実践のすすめ方」

1994.10　千葉県スポーツプログラマー等養成講習会.「アイシング」「テーピング」

1994.11　第12回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツマッサージ・トレーニング法」

1994.11　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会.「体育大学におけるトレーナー活動と教育」

1994.11　NSCAジャパン第4回総会ストレングス＆コンディショニングカンファレンス.「アスレチックリハビリテーションの実際」

1994.12　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「腰の障害予防とリハビリ」

1995.1　浦安市スポーツ指導者養成講座.「救急法：心肺蘇生法」

1995.1　大原町教育研究会.「スポーツ医学からみた子どもの指導－スポーツ傷害の予防とその対処法－」

1995.3　第13回全国学生なぎなた研修会.「スポーツマッサージ・トレーニング法」「スポーツ傷害の予防とコンディショニング」

1995.3　NSCAジャパンセミナー.「リコンディショニングの実際」

1995.3　第14回全日本女子柔道選手強化合宿特別講演.「怪我の予防とリハビリテーション」

1995.3　蓮華寺講演.「生きる勇気、生かす勇気、その時、あなたがライフセーバー」

1995.3　大多喜町立大多喜中学校講演.「スポーツ中のけがの予防について」

1995.3　第7回国際武道文化セミナー. －武道を科学する－「スポーツ現場における救急法」

1995.3　第5回デカスロンセミナー.「傷害予防の観点からみたコンディショニング」

1995.4　第4回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「現場における救急法の実際」

1995.6　東京都スポーツ指導者研修会.「安全対策と救急処置」

1995.6　勝浦市市民カレッジーあなたのさわやか健康づくりー.「さらば！腰痛・肩こり・膝痛」

1995.7　千葉県スポーツプログラマー等養成講習会.「現場における救急処置」

1995.8　日本体育協会公認（柔道）C級コーチ養成講習会専門科目集合講習会.「傷害予防とリハビリテーショントレーニング」

1995.8　千葉県山武・長生・夷隅女子体育連盟研修会.「外傷時の応急処置、緊急時の心肺蘇生法」

1995.8　名古屋市柔道整復師会研修会.「スポーツ傷害の評価とリハビリテーションの実際」

1995.8　第15回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1995.9　第50回日本体力医学会・シンポジウム：スポーツ障害予防のための整形外科的メディカルチェック「体育大学生を対象として」

1995.9　95年度第1回温泉利用指導者認定更新講習会.「心肺蘇生法」「水中運動」

1995.11　地域社会武道指導者全国研修会c「傷害予防とリハビリトレーニング」

1995.11　NSCAジャパン第5回総会ストレングス＆コンディショニングカンファレンス：シンポジウム「スポーツ選手のコンディショニング管理」

1995.11　富山県学校柔道研究大会講演.「スポーツ傷害の予防対策」

1995.11　第13回全国なぎなた指導者研修会.「テーピング」「トレーニング法」

1995.11　第42回日本学校保健学会・シンポジウム：スポーツ障害の予防と対応「武道・スポーツ障害に対する医療と生活のケア・システム」

1995.12　NSCAジャパン第6回総会ストレングス＆コンディショニングカンファレンス.「スポーツ科学を生かすコンディショニングプログラム」

1995.12　第2回NISAQアジアシンポジウム：「スピードトレーニングにおいて起こるスポーツ傷害及びその予防」

1995.12　第2回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「CPR」「陸上競技選手の健康管理とトレーニングについて」

1995.12　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「足部障害の予防とリハビリテーショントレーニング」

1995.12　第2回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「肉離れをどう克服するか？」

1996.1　日本陸上競技連盟96ジュニアコーチングクリニック.「ジュニア選手のためのボディケアとコンディショニング」

1996.1　サイベックスセミナー96講演.「データの生かし方とフィードバック法」シンポジウム座長「競技チームにおけるデータ活用例」

1996.2　スポーツ栄養ワークショップ96.「トレーナーの仕事」「ケガの予防と機能評価」シンポジウム：スポーツ障害の予防とコンディショニング「陸上競技選手について」

1996.2　第2回房総スポーツ医学懇話会.「傷害予防と競技力向上のための体力測定」

1996.3　第8回国際武道文化セミナー.「足関節のテーピングとトレーニング」

1996.3　第13回全国学生なぎなた研修会.「テーピング及びトレーニング法」

1996.3　浦安市教育委員会スポーツカルチャー教室.「救急法：心肺蘇生法」

1996.3　第5回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「現場における救急法の実際」

1996.4　日本ライフセービング協会認定アシスタントインストラクター養成講習会.「運動生理学」

1996.5　東京健康科学専門学校特別講座.「日本におけるトレーナーの役割および現状と今後の課題について」

1996.5　第14回全国学生なぎなた研修会.「ストレッチング及びトレーニング法」

1996.6　勝浦市教育委員会健康カレッジ.「簡単・手軽な健康づくり運動“チューブ体操”」

1996.8　静岡県松崎町スポーツ講演会「スポーツ指導者に必要最低限な知識」

1996.6　第6回関西臨床スポーツ医・科学研究会・シンポジウム：スポーツリハビリテーションにおける各種関連職の役割と責任「トレーナーの立場から」

1996.8　第16回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1996.8　第22回日本整形外科スポーツ医学会・パネルディスカッション：アスレティックリハビリテーションと外傷･障害後の復帰・座長

1996.8　第14回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツマッサージ」「トレーニング法」

1996.9　第115回千葉県産業衛生協議会・講演.「健康づくりと疾病防止のための運動～筋力強化とストレッチングの効用」

1996.11　フィットネスビジネスショウ‘96.「チューブトレーニング」

1996.11　岬町町民カレッジ.「さらばー腰痛・肩こり・膝痛」

1996.11　全日本鍼灸学会神奈川地方会第83回研究会.「スポーツ傷害の発生メカニズムと予防」

1996.11　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第14回研修会･シンポジウム：アスレティックリハビリテーションの実際～足部・足関節外傷をテーマとして～指定発言「陸上競技」

1996.11　健康運動指導士第10回講習会.「運動中の事故に対する救急処置」「心肺蘇生法」「チューブエクササイズの理論」「チューブエクササイズの実習」

1996.12　第1回青森県高校体育連盟研究大会.「スポーツ傷害の発生要因と予防対策」

1996.12　第4回千葉働く人の健康づくり協議会例会.「筋力強化とストレッチングの方法～チューブ体操～」

1996.12　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「上肢障害の予防とリハビリテーショントレーニング」

1997.1　有酸素運動施設プラーナ第5回スポーツ講演会.「チューブ体操」

1997.2　フィットネス教育研究所‘96セミナー.「腰と膝のしくみと痛みに対する運動指導の可能性」

1997.2　第6回公認コーチ･スポーツ指導員なぎなた強化研修会.「競技者に対するトレーニングとコーチング」

1997.2　セントラルスポーツ･チューブエクササイズインストラクター養成セミナー.「チューブエクササイズの理論と実際」

1997.3　第3回トレーニング科学研究会・シンポジウム：アスレティックトレーナーの将来「体育大学の立場から」

1997.3　静岡県松崎町生涯学習セミナー.「チューブ体操」

1997.3　第15回全日本学生なぎなた研修会.「トレーニング法及びスポーツマッサージ」

1997.3　第9回国際武道文化セミナー.「足関節のテーピングとトレーニング」

1997.3　平成8年度職場スポーツ・レクリエーション研修会.「チューブを使って簡単フィットネス」

1997.3　平成8年度ライフセービングインストラクター養成講習会.「運動生理学」

1997.4　第6回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「現場における救急法の実際」

1997.6　西伊豆町商工会婦人部講習会.「チューブ体操」

1997.6　平成9年度海水難救助講習会.「事故防止と応急処置」

1997.6　平成9年度勝浦市民健康カレッジ.「壮快!快適！健康スポーツマッサージ」

1997.6　東京健康科学専門学校特別講座.「日本におけるトレーナーの役割及び現状と今後の課題」

1997.8　第17回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1997.9　第6回メディカルフォーラム八千代・パネルディスカッション：健康づくりへのステップアップ「健康づくりのための運動」

1997.9　フィットネス教育研究所フィットネスフェスティバルinTOKYO.「膝のしくみと痛みに対する運動指導の可能性」

1997.10　東京バイオデックスセミナー～アイソキネティックの臨床応用とテクニカルメソッド～.「肉離れの評価とエクササイズ」

1997.11　財）日本体育協会公認C級コーチ養成講習会.「リハビリテーション」

1997.11　第15回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツマッサージ」「トレーニング法」

1997.11　勝浦市市民健康カレッジ.「自分の健康・体力と、必要な運動を個人処方」

1997.12　NSCAジャパン第7回総会ストレングス＆コンディショニングカンファレンス「柔軟性とコンディショニング」

1997.12　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「膝障害の予防とリハビリテーショントレーニング」

1998.1　日本体育協会公認Ｂ級コーチ養成講習会.「リハビリテーション」

1998.1　東京辰巳水泳場スポーツリハビリテーション研修会.「スポーツ障害の予防のための基礎知識」「リハビリに活かす！チューブトレーニングとストレッチング」

1998.2　タラソシステムジャパン・タラソテラピー視察体験セミナー.「日本におけるタラソテラピーの展望～地域健康づくりからスポーツ選手の健康管理まで～」

1998.2　第7回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「救急法」

1998.3　第10回国際武道文化セミナー.「チューブ（ラバーバンド）トレーニングの理論と実際」

1998.3　第22回サッカードクターセミナー.「アイシングの臨床」

1998.3　第3回房総スポーツ医学懇話会.「スポーツ障害の予防対策」

1998.4　日本ライフセービング協会平成9年度ライフセービングインストラクター養成講習会.「運動生理学」

1998.5　第22回順天堂スポーツ医学研究会・パネルディスカッション：教育機関におけるトレーナー教育の実情.「大学におけるトレーナー教育」

1998.5　平成10年度第1回アスレティックトレーナー講習会.「トレーナーとは？」「基礎知識」「ケガの予防とは？」

1998.6　第952回最新医療セミナー～メディカルチェック及び体力測定に関する最新の知識と技術～.「スポーツ障害の予防及び健康づくりに役立つ体力測定」

1998.6　平成10年度海水難救助講習会.「事故防止と応急処置」

1998.6　勝浦市民カレッジ.「これだけは知っておきたい！救急救命法」

1998.7　静岡県賀茂村健康づくり講習会.「チューブ体操」

1998.8　千葉県小中学校体育連盟夷隅支部学校体育研修部会夏期研修会.「スポーツ傷害について」

1998.8　NSCAジャパン第8回総会ストレングス＆コンディショニングカンファレンス.「膝のリコンディショニング」

1998.8　第18回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング」「ケガの予防とリハビリ」

1998.10　平成10年度地域社会武道指導者全国研修会.「リハビリテーションとケガの予防のためのトレーニング」

1998.10　NSCAジャパン・ストレングス＆コンディショニングワークショップ.「S＆Cのためのテストと評価」「S＆Cのためのテストと評価の実際」

1998.10　浜松市医師会第1732回診療協議会.「スポーツ障害の予防及び健康づくりに役立つ体力測定」

1998.10　日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目Ⅰ期講習会.「アスレティックリハビリテーション：種目特性とリハビリテーション」

1998.11　第9回日本臨床スポーツ医学会学術集会・ワークショップ「アイシングの理論と実際」

1998.11　第15回全国なぎなた指導者研修会.「アイシング及びテーピング」

1998.11　勝浦中学校構内研修会.「スポーツ医学からみた子どもの運動」

1999.1　富山県柔道強化指定選手研修会.「傷害予防対策とコンディショニング」

1999.1　君津市小糸公民館婦人学級～女性と健康～.「簡単・安全で効果的なチューブ体操」

1999.3　第15回全日本学生なぎなた研修会.「トレーナーの役割」「テーピング」

1999.2　平成10年度B＆G育成指導士研修会.「アイシングの理論と実際」

1999.3　平成10年度B＆G育成指導士研修会.「アイシングの理論と実際」

1999.3　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「スポーツ障害の予防及び対処」

1999.3　第8回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「救急法」

1999.4　平成11年度千葉市スポーツコーチャー総会.「スポーツ傷害の発生要因と予防対策」

1999.5　第13回FITNESS SESSION.「健康づくりと傷害予防に役立つ運動機能のみかた～測定・評価の考え方～」

1999.5　日本ライフセービング協会公認ベーシックライフセーバー資格認定講習会～勝浦セミナー～

1999.6　第48回全日本鍼灸学会学術大会・パネルディスカッション：スポーツ鍼灸の現状と問題点

1999.7　習志野市市民スポーツ指導員養成講座.「救急法（応急処置）」

1999.7　第10回女性スポーツ医学研究会・教育セミナー「スポーツ外傷・障害への対応」

1999.7　日本ライフセービング協会認定CPR資格認定講習会

1999.8　千葉県理学療法士会夏期特別講習会.「アスレティックリハビリテーションの考え方」「スポーツ選手におけるアクアティック・リハビリテーション」「アスレティックリハビリテーションの実

際」

1999.8　第17回全国大学柔道指導者研修会.「テーピング」「トレーニング法（ケガの予防・リハビリを中心として）」

1999.8　第17回全国大学柔道指導者研修会・パネルディスカッション：スポーツ障害を考える

1999.8　日本体育学会第50回記念大会・シンポジウム：スポーツ科学とフィールド研究「縦断的研究－スポーツ傷害に関する研究を例に－」

1999.8　大原町教育委員会健康づくり講座.「いつでもできる健康づくり運動」

1999.9　大原町教育委員会健康づくり講座.「疲労解消法の実践」

1999.9　日本赤十字社救急法救急員養成講習会.

1999.9　社会保険健康事業団平成11年度運動指導員研修会.「チューブトレーニング」

1999.10　国際武道大学公開講座.「誰もが知っておきたい救命救急法」

1999.10　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第17回研修会・シンポジウム：新しい概念としてのリコンディショニングとしての展望「体育系大学におけるリコンディショニングアプローチ」

1999.11　第16回全国なぎなた指導者研修会.「心肺蘇生法及び運搬法」

2000.1　第6回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「クーリングダウンとしてのアイシングの応用～パフォーマンス向上を目的として～」

2000.1　スポーツ傷害理学療法研究会平成12年度研修会.「アスレティックリハビリテーションの実際」

2000.1　第5回スポーツ傷害フォーラム．シンポジウム：わが国におけるトレーナー活動の現況「学生スポーツにおけるトレーナー活動の現状」

2000.2　社会保険健康センター保健婦研修会.「チューブ体操」

2000.3　第18回全日本学生なぎなた研修会.「ストレッチング＆スポーツマッサージ」

2000.3　平成11年度B＆G海洋性レクリエーション指導員指導員再研修会.「スポーツ傷害の対応について」

2000.3　長野県大町市スポーツ講演会.「スポーツ傷害の予防と対策」

2000.3　第12回国際武道文化セミナー.「テーピング」

2000.3　NSCAジャパン第2回研修会.「肉離れに対するリ・コンデショニング」

2000.3　B＆G海洋性レクリエーション指導員アドバンス・インストラクター研修会.「スポーツ傷害への対応について～リハビリテーショントレーニングについて～」

2000.3　B＆G海洋性レクリエーション指導員アクア・インストラクター研修会.「スポーツ傷害への対応について～リハビリテーショントレーニングについて～」

2000.4　スポーツライフシステム・スポーツ指導者セミナー.「コンディショニングに活かすストレッチングの理論と実際」

2000.5　スポーツ鍼灸セラピー神奈川学術講習会.「アスレティックリハビリテーションについて～受傷から競技復帰までの過程～」

2000.6　平成12年度千葉県スポーツ科学講座.「トレーニング効果を高める体力測定評価」

2000.7　第13回FITNESS SESSION.「コンディショニングの専門家「トレーナー」のあり方」

2000.7　筋機能セミナー／スポーツセッション～スポーツ選手の筋機能評価の検討～「疲労時の筋出力を評価する試み－傷害予防の観点から－」

2000.8　岬町教育委員会市町村連携講座～私たちの海、私たちの川～.「ライフセービング（水難救助活動）」「水難事故時の救命処置法」

2000.8　千葉県小中学校体育連盟夷隅支部学校体育研修部会夏期講習会.「テーピング実習」

2000.8　第20回全国高等学校・中学校柔道（部活動）指導者研修会.「テーピング」「トレーニング法（ケガの予防とリハビリを中心として）」

2000.9　日本ライフセービング協会医科学委員会第1回コンディショニングセミナー.「ライフセーバーにおける傷害予防とコンディショニング」

2000.9　千葉県整形外科医会第20回千葉大学整形外科卒後研修会.「テーピングの実際」

2000.9　社会保険健康事業財団平成12年度運動指導員研修会.「チューブ体操」

2000.11　第16回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツ傷害の予防とトレーニング」

2000.12　秋田県体育協会スポーツ科学講演会.「スポーツ選手の障害予防」

2000.12　第7回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「柔軟性とは？コンディショニングとの関わり」

2001.3　第19回全日本なぎなた研修会.「トレーナーの役割及び傷害予防のためのトレーニング」

2001.3　B＆G海洋レクリエーション指導員研修会.「リハビリテーションについて」

2001.3　第4回学生トレーナーの集い.「21世紀の学生トレーナー活動～発展のための提言～」

2001.3　第4回学生トレーナーの集い.「大学におけるトレーナー教育カリキュラム」

2001.3　第13回国際武道文化セミナー.「スポーツマッサージ」

2001.3　島根県美保関町主催講演会.「温海水による自然療法」

2001.3　栃木県鹿沼市スポーツ指導者講習会.「テーピング、アイシング」

2001.3　日本オリンピック委員会フィットネスチェック項目検討プロジェクトシンポジウム.「サッカーにおけるインターミッテントテストの現場への応用」

2001.5　第15回FITNESS SESSION.「コンディショニング指導に活かす身体機能の評価」

2001.5　日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目Ⅰ期講習会.「アスレティックリハビリテーション」

2001.5　財）日本体育協会公認なぎなたC級コーチ養成講習会.「なぎなたにおける安全対策、現場における救急処置」

2001.6　NSCAジャパン総会.「国際武道大学における新設「スポーツトレーナー学科」の概要と展望」

2001.7　第1回総合的学習（鴨川第一高校）講演.「だれもが知っておきたい救命救急法について」

2001.7　日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目Ⅱ期講習会.「救急法実習」

2001.8　鋸南地区養護教諭部会研修会.「けがの応急手当とテーピング」

2001.8　日本赤十字社救急法救急員養成講習会.「救急法」

2001.10　千葉県看護協会安房地区部会リフレッシュ研修会.「看護、介護職の腰痛予防並びに緩和方法」

2001.11　第12回臨床スポーツ医学会・シンポジウム：スポーツ医学におけるアスレティックトレーナーの役割「アスレティックトレーナー教育の立場から」

2001.11　地域社会武道指導者全国研修会.「成長期の指導に伴う留意点」

2001.11　第12回FITNESS HOTLINE.「アスレティックリハビリテーションと水中運動」

2001.11　第19回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツマッサージ」

2001.12　第8回SAQシンポジウム.「スポーツ傷害予防のための体力測定と評価」

2001.12　NSCAジャパン・ストレングス＆コンディショニングカンファレンス.「アクアティックリハビリテーションの実際」

2002.1　第8回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「傷害予防における筋力強化の重要性」

2002.1　日本赤十字社救急法救急員養成講習会.「救急法」

2002.1　栃木県鹿沼市スポーツ指導者講習会.「スポーツ傷害の対応と予防」

2002.3　第11回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「救急法」

2002.3　第20回学生なぎなた研修会.「アイシングとテーピング」

2002.3　第5回学生トレーナーの集い.「学生トレーナーの未来」

2002.3　大阪体育大学公開シンポジウム.「傷害予防の観点から見た大学競技スポーツ選手のコンディショニング」

2002.3　第14回国際武道文化セミナー.「スポーツアイシング」

2002.5　第16回FITNESS SESSION.「傷害予防のための機能評価法」

2002.5　第16回FITNESS SESSION.「スポーツ救急セッション－スポーツ現場での救急体制を考える」

2002.5　日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会専門科目Ⅰ期講習会.「アスレティックリハビリテーション」

2002.8　第1回全国高等学校・中学校・なぎなた（部活動）指導者研修会.「コンディショニング概論」

2002.10　慶應義塾大学スポーツビジネス特別講演.「日本におけるトレーナーの役割と展望」

2002.10　千葉県スポーツ科学総合センタースポーツ科学講座.「成長期のスポーツ障害の予防とトレーニングの進め方」

2002.11　御宿町予防運動講習会.「膝の痛みの予防」

2002.11　日本アクアサイズ協会第2回アクアセッション.「スポーツ傷害に対するアクアティックリハビリテーション」

2002.11　第20回全国なぎなた指導者研修会.「スポーツ医科学実習－チューブトレーニング」

2002.11　日韓学術交流プロジェクト・龍仁大學校セミナー.「傷害予防・競技力向上のためのチューブトレーニング」

2003.1　財）日本体育協会公認アスレティックトレーナー研修会.「スポーツ現場での救急体制と救急処置における諸問題」

2003.1　第9回日本陸上競技連盟トレーナー研修会.「疲労骨折のアスレティックリハビリテーション」

2003.1　柔道整復研修試験財団スポーツ科学講習会.「救急法･蘇生法実習／種目特性とリハビリテーション」

2003.1　静岡県理学療法士会研修会.「トレーナーの役割とトレーナーステーション活動」

2003.1　第9回筑後臨床スポーツ医学懇話会.「日本におけるスポーツトレーナーの実情と今後」

2003.2　日本赤十字社救急法救急員養成講習会.「救急法」

2003.3　栃木県鹿沼市スポーツ指導者講習会.「障害予防のためのボディチェック」

2003.3　千葉県教育委員会 NHKFM ひるどき情報千葉.「スポーツトレーナーについて」

2003.3　千葉県競技力向上推進本部，第 2 回ジュニア選手強化事業打ち合わせ会．スポーツ医科学相談事業の目的と方法について」

2003.3　第 4 回空手道研究会ワークショップ.「アスレティックトレーナーの役割」

2003.3　第 15 回トレーニング科学研究会.「アスレティックトレーナー教育システムの現状と展望」

2003.3　第 16 回マリーナ安全管理者養成講習会.「事故時の応急手当」

2003.3　第 12 回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「救急法」

2003.3　日本ライフセービング協会指導員研修会.「指導員としてのライフセービングスピリッツ」

2003.3　第 17 回 FITNESS SESSION.「アイシングの理論と実際」

2003.6　財）日本体育協会公認アスレティックトレーナー養成講習会，専門科目Ⅰ期講習会.「アスレティックリハビリテーション」

2003.6　日本健康スポーツ連盟第 1 回水中運動指導者セミナー.「水中運動の基礎理論」

2003.6　NHKFM まるごと千葉 60 分.「スポーツトレーナーとは」

2003.7　興津小学校家庭教育学級.「救急法について」

2003.7　日本健康スポーツ連盟第 2 回水中運動指導者セミナー.「運動処方のための身体機能とコンディショニング理論」

2003.7　日本体育協会公認 C 級コーチ養成講習会.「スポーツ医学（心肺蘇生法）」

2003.8　静岡県松崎町駅伝実行委員会主催特別講演.「スポーツ傷害の予防と自己管理の重要性」

2003.8　朝夷地区養護教諭研究会研修会.「テーピングについて」

2003.8　第 23 回全国高等学校・中学校柔道指導者研修会.「テーピング及びトレーニング法」

2003.9　千葉県スポーツ科学総合センタースポーツ科学講座.「リハビリテーショントレーナー法」

2003.9　日本健康スポーツ連盟第3回水中運動指導者セミナー.腰および肩の機能解剖と整形外科的疾患」

2003.10　日本健康スポーツ連盟第4回水中運動指導者セミナー.「膝関節および股関節の機能解剖と整形外科的疾患」

2003.11　財）日本健康スポーツ連盟第5回水中運動指導者セミナー.「水中運動におけるスポーツリハビリテーション」

2003.11　2003FITNESS HOTLINE.「現場での運動処方に役立つ測定・評価の基礎知識」

2003.11　第 4 回夷隅郡市養護教諭研修会.「スポーツ傷害と障害の応急処置について」

2003.12　日本赤十字社救急法救急員養成講習会.「救急法」

2004.2　スポーツ選手のためのリハビリテーション勉強会第2回講習会.「トレーナー活動における選手の健康管理－メディカルチェックを中心に－」

2004.3　飛騨市総合型スポーツ＆カルチャークラブ設立記念講演.「健康づくりは身近な運動の継続から～簡単手軽なチューブ体操健康法～」

2004.3　第 2 回大阪スポーツフォーラム.「測定と評価～現場に活かすコンディショニングの科学～」

2004.3　第13回日本陸上競技連盟トレーナーセミナー.「救急法」

2004.3　御宿町B&G予防運動講演会.「チューブ体操健康法」

2004.5　第18回FITNESSSESSION.「柔軟性の見方とリコンディショニング」

2004.7　フューチャーズアスレティックス第1回コンディショニングセミナー.「柔軟性トレーニング及びスタビリティートレーニングの重要性」

2004.8　第3回夷隅郡市養護教諭研修会.「知っていて役立つ救急処置法実践編」

2004.8　第3回全国高等学校・中学校なぎなた（部活動）指導者研修会.「なぎなたの競技特性を生かした中・高校生のトレーニング法」

2004.9　第59回日本体力医学会大会・シンポジウム：アスレティック・トレーニングー正しい内容理解のためにー.「大学教育におけるアスレティック・トレーニング」

2004.9　柔道整復研修試験財団スポーツ科学講習会.「救急法・蘇生法実習／種目特性とリハビリテーション」

2004.9　久留米市体育協会生涯スポーツ普及振興事業スポーツ講演会.「成長期のスポーツ傷害と傷害予防のトレーニング」

2004.9　九州ストレングス・コーチ協会主催セミナー.「アクアティック・リハビリテーションの理論と実際」

2004.10　千葉県高等学校保健主事会第6ブロック研修会.「スポーツトレーナーの役割と重要性」

2004.11　第31回関東膝を語る会.「トレーナーからみた膝のスポーツ外傷の問題点」

2004.11　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第22回研修会・シンポジウム：アスレティックリハビリテーションにおける走行パフォーマンス向上を考える.

2004.12　千葉県赤十字安全奉仕団第5ブロック第2回研修会.「効果的なテーピングの巻き方」

2005.1　第11回SAQシンポジウム：「トレーナーの役割と自己管理の重要性～できないことは自己努力させる～」

2005.1　スポーツ選手のためのリハビリテーション研究会第19回ワークショップ.「競技特性を踏まえた下肢のアスレティックリハビリテーションとトレーニング処方」

2005.2　鹿沼市スポーツ指導者講習会.「スポーツ現場におけるケガの対処法」